

令和2年度 第1回兵庫県スポーツ推進審議会

と き : 令和2年9月24日(木) 14:00~16:00
と ころ : 兵庫県民会館 「1202会議室」

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員・幹事紹介
- 4 署名委員の指名
- 5 前回議事録の報告
- 6 報告事項
 - (1) 令和2年度の事業概要について
 - ① スポーツ振興課 【代替大会一覧:別紙1】
 - ② 体育保健課
 - ③ ユニバーサル推進課
 - (2) 「兵庫県スポーツ推進計画」進捗状況と「第2期兵庫県スポーツ推進計画[仮称]」の策定に向けた取組の概要について
 - ① 【別紙2-1】「兵庫県スポーツ推進計画」令和元年度進捗状況
 - ② 【別紙2-2】「兵庫県スポーツ推進計画進捗状況」平成24年度~令和元年度
 - ③ 【別紙2-3】「第2期兵庫県スポーツ推進計画[仮称]」の策定に向けた取組の概要
- 7 閉会

スポーツ推進審議会委員

(任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日)

	分野	氏名	(所属・役職名)
1	スポーツ社会学	山口 泰雄	流通科学大学特任教授 神戸大学大学院名誉教授
2	スポーツ科学	長ヶ原 誠	神戸大学大学院教授
3	食育・栄養学	平野 直美	神戸女子短期大学教授
4	こども発達学	倉 真智子	神戸松蔭女子学院大学教授
5	医科学	吉矢 晋一	西宮回生病院整形外科センター顧問
6	コーチ学	鷗木千加子	甲南大学教授
7	スポーツ 関係団体	尾山 基	(公財)兵庫県体育協会副会長
8		恒木 克仁	兵庫県スポーツ推進委員会会長
9	競技種目団体	小林 芳子	日本スケート連盟強化部長
10	障害者スポーツ全般	増田 和茂	兵庫県障害者スポーツ協会理事
11	高等学校 スポーツ関係	升川 清則	県高等学校体育連盟会長
12	中学校 スポーツ関係	村崎 和幸	県中学校体育連盟会長
13	報道	陳 友昱	神戸新聞社運動部長
14	公募委員	榎並 由美	ひょうご女性スポーツの会 (小学校長)
15		石角 洋子	保護者 (スポーツ指導者)

兵庫県スポーツ推進審議会幹事

	氏 名	役職名
1	小倉 陽子	企画県民部 管理局 私学教育課長
2	竹谷 貴子	企画県民部 女性青少年局 青少年課長
3	藤原 恵美子	健康福祉部 健康局 健康増進課長
4	中井 佳奈子	健康福祉部 障害福祉局 ユニバーサル推進課長
5	吉田 克也	教育委員会事務局 総務課長
6	中野 恭典	教育委員会事務局 財務課長
7	村田 かおり	教育委員会事務局 義務教育課長
8	小俵 千智	教育委員会事務局 特別支援教育課長
9	西田 利也	教育委員会事務局 高校教育課長
10	前川 浩子	教育委員会事務局 社会教育課長
11	山根 尚	教育委員会事務局 体育保健課長
12	田中 正晴	教育委員会事務局 スポーツ振興課長
陪席	藤原 博文	(公財) 兵庫県体育協会 事務局長
陪席	北中 睦雄	教育委員会事務局 スポーツ振興課参事兼神戸マラソン事務局長
陪席	榎 丈直	教育委員会事務局 スポーツ振興課参事兼ワールドマスターズゲームズ2021関西 兵庫県実行委員会事務局副事務局長

兵庫県スポーツ推進審議会条例

昭和 37 年 4 月 1 日
条例第 21 号

改正 平成 20 年 3 月 24 日条例第 30 号 平成 23 年 10 月 7 日条例第 41 号

兵庫県スポーツ振興審議会条例をここに公布する。

兵庫県スポーツ推進審議会条例
題名改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(設置)

第 1 条 スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号。以下「法」という。）第 31 条の規定に基づき、兵庫県スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

全部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(所掌事務)

第 2 条 審議会は、教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査審議する。

- (1) 法第 10 条第 1 項の規定によるスポーツ推進計画の策定に関する事項
- (2) 法第 35 条の規定によるスポーツ団体に対する補助金の交付に関する事項
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関する重要事項

追加〔平成 23 年条例 41 号〕

(定数)

第 3 条 委員の定数は、15 人とする。

一部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

(補則)

第 5 条 この条例に定めるもののほか、審議会に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成 23 年条例 41 号〕

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(附属機関設置条例の一部改正)

2 附属機関設置条例（昭和 36 年兵庫県条例第 20 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条の表に次のように加える。

スポーツ推進審議会	スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号）によるスポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項の調査審議に関する事務
-----------	---

(委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

3 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和 35 年兵庫県条例第 24 号）の一部を次のように改正する。

第 1 条第 41 号から第 42 号の 2 までを次のように改める。

(41)から(42)の 2 まで 削除

第 1 条第 77 号の次に次の 1 号を加える。

(77)の 2 スポーツ推進審議会

別表第 1 スポーツ振興審議会の項を削り、同表人と自然の博物館協議会の項の次に次のように加える。

スポーツ推進審議会	委員	日額	12,500 円
-----------	----	----	----------

別表第 2 スポーツ振興審議会の委員の項を削り、同表人と自然の博物館協議会の委員の項の次に次のように加える。

スポーツ推進審議会の委員	職員旅費条例中 8 級の職務にある者相当額
--------------	-----------------------

兵庫県スポーツ推進審議会規則

昭和 37 年 4 月 1 日
教育委員会規則第 7 号

改正 昭和 40 年 6 月 1 日教育委員会規則第 9 号 昭和 42 年 8 月 18 日教育委員会規則第 10 号
昭和 47 年 4 月 1 日教育委員会規則第 26 号 昭和 58 年 4 月 1 日教育委員会規則第 9 号
平成 23 年 10 月 7 日教育委員会規則第 12 号

兵庫県スポーツ振興審議会規則をここに公布する。
兵庫県スポーツ推進審議会規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、兵庫県スポーツ推進審議会条例(昭和 37 年兵庫県条例第 21 号)第 5 条に基づき、兵庫県スポーツ推進審議会(以下「審議会」という。)に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長)

第 2 条 審議会に会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選によって定める。
- 3 会長の任期は、委員としての任期とする。

(会長の職務及びその代理)

第 3 条 会長は、審議会の会務を総理する。

- 2 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第 4 条 審議会は、会長が招集する。

- 2 審議会は、在任委員の半数以上の出席がなければ、議事を開き議決をすることができない。

(幹事)

第 5 条 審議会に、幹事若干人を置く。

- 2 幹事は、兵庫県教育委員会事務局職員又は関係行政機関の職員のうちから教育委員会が委嘱する。
- 3 幹事は、会長の命を受け調査審議について委員を助ける。

(補則)

第 6 条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関して必要な事項は、審議会が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和 40 年 6 月 1 日教育委員会規則第 9 号)

この規則は、公布の日から施行し、昭和 40 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(昭和 42 年 8 月 18 日教育委員会規則第 10 号抄)

(施行期日)

- 1 この規則は、昭和 42 年 8 月 18 日から施行する。

附 則(昭和 47 年 4 月 1 日教育委員会規則第 26 号抄)

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和 58 年 4 月 1 日教育委員会規則第 9 号抄)

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成 23 年 10 月 7 日教育委員会規則第 12 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現に兵庫県スポーツ振興審議会の委員に委嘱されている者は、兵庫県スポーツ推進審議会の委員に委嘱されたものとみなす。この場合において、その委員の任期は、兵庫県スポーツ振興審議会の委員として委嘱された日から起算する。

(兵庫県教育委員会行政組織規則の一部改正)

- 3 兵庫県教育委員会行政組織規則(昭和 58 年兵庫県教育委員会規則第 9 号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

令和元年度第2回兵庫県スポーツ推進審議会 議事録

1 期日・場所 令和2年3月24日(火) 14:00~15:30
兵庫県民会館 「福」
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目18-1

2 出席者
(委員11名)

山口委員	平野委員	倉委員	吉矢委員
鶴木委員	恒木委員	増田委員	村崎委員
陳委員	榎並委員	石角委員	

欠席：長ヶ原委員 尾山委員 小林委員 廣瀬委員

(幹事10名)

○一幡幹事	○竹谷幹事	○大久保幹事	○吉田幹事
成田幹事	村田幹事	○小俣幹事	西田幹事
斉藤幹事	山根幹事	長島幹事	

欠席：藤原幹事

藤原兵庫県体育協会事務局長(陪席)

北中スポーツ振興課参事兼神戸マラソン事務局次長(陪席)

神戸スポーツ振興課参事兼リハビリ・マナー・ヘルプ 2021 関西兵庫県実行委員会事務局副事務局長(陪席)

(○印は代理出席)

(教育委員会)

西上教育長

(事務局)

漁副課長	岡本主任指導主事兼主幹
大森主任指導主事	本多主任指導主事
西本指導主事	

3 開会あいさつ 西上教育長

4 委員・幹事紹介

5 署名委員の指名 署名委員は、村崎委員、榎並委員に決定

6 前回議事録の報告

平成30年度第3回兵庫県スポーツ推進審議会の審議事項(「2019年度スポーツ振興団体交付する補助金」について)、及び報告事項(「兵庫県スポーツ推進計画の改定」について、2019年度の事業概要について)の議事録について事務局より説明し、承認を受けた。

7 報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応状況について

新型コロナウイルス感染症に対するこれまでの経緯、及び今後の対応方針について体育保健課長より報告した。

(2) 令和2年度の事業概要について

- ① スポーツ振興課に関する事業概要について、スポーツ振興課長が報告した。
- ② 神戸マラソンに関する事業概要について、スポーツ振興課参事が報告した。
- ③ WMG2021 関西に関する事業概要について、スポーツ振興課参事が報告した。
- ④ エネルギー推進課に関する事業概要について、エネルギー推進課長が報告した。
- ⑤ 体育保健課に関する事業概要について、体育保健副課長が報告した。

8 審議事項

「令和2年度スポーツ振興団体に交付する補助金」について

令和2年度スポーツ振興団体に交付する補助金の内容について事務局より説明し、承認を受けた。

■ 委員の主な意見及び事務局の説明

報告事項 新型コロナウイルス感染症への対応状況について

【石角委員】

- 県のスポーツイベント、特に中体連・高体連以外の大会及び予選会の実施に対してどう考えているか。

【体育保健課】

- イベントの開催の有無については、今後の新型コロナウイルスの感染の状況を見ながら判断していく。高体連では、「予選が開催できない場合は、これまでの成績を参考に選出してもよい」という方針が示されている。小学校、中学校もこれに準ずると考えている。

【倉委員】

- 今、子どもたちは運動したいという欲求があると思うのだが、校庭の開放はされているのか。しばらくは慎まなければいけないのか。

【体育保健課】

- 国の方針にもあるように、学校のグラウンドを開放し、そこで運動をすることを奨励している。体育館のように閉鎖的なところで行う場合は、必ず2ヶ所以上の窓や扉を開けて、換気をして行うなど、具体的な注意も示されている。

報告事項 ひょうご女性スポーツの会について

【平野委員】

- ホームページでの情報発信を行っていくと思うが、インスタグラム等の SNS を活用した情報発信はできないか。

【スポーツ振興課】

- ホームページでの発信は行っており、提案のあった SNS での発信も非常に有効だと思うので、検討していく。

報告事項 神戸マラソンについて

【山口会長】

- 前回の神戸マラソンが大変評価がよくなったという報告は受けている。数年前に検討課題であったコースの再検討については必要なくなったということか。

【スポーツ振興課 神戸マラソン担当】

- 「安全・安心なコース」、「セントラルスタート・フィニッシュの実現」、「高速化コースの実現」の3つの柱に神戸らしいコースを加えて検討を進めている。条件が整えば早急に実現させていく。

報告事項 競技力向上事業「ふるさと選手活用促進プロジェクト」について

【鶴木委員】

- ふるさと選手活用促進プロジェクトがあっても、大学を出てから兵庫県に戻ってくる選手が少ない現状を、どのように分析されているか。


【スポーツ振興課】


- 水泳のように、東京の大学を出ても兵庫県で出場していただける団体もあれば、そうでない団体もあることが原因である。プロジェクトを推進することで、どの競技団体もふるさと制度を積極的に進めてほしいという思いも入っている。

9 閉会あいさつ 長島スポーツ振興課長

10 閉 会

【署名委員】

氏名 村崎和幸 

氏名 榎並由美 

令和2年度の事業概要について

1 スポーツ振興課

○ 「スポーツ立県ひょうご」の実現

全ての県民がスポーツを通じて楽しさや感動を分かち合い、共に支え合う兵庫のスポーツ文化を確立することにより、一人ひとりが健康で、いきいきと暮らす社会「スポーツ立県ひょうご」の実現を目指す。

1 生涯スポーツの推進

地域におけるスポーツ活動を活性化し、誰もが参加できる生涯スポーツ大会や「スポーツクラブ21ひょうご」の充実及びスポーツ実施者の更なる増加を図るとともに、県民の自主的・自発的なスポーツ活動に係る諸条件の整備・支援に努め、生涯スポーツを推進する。

(1) 「関西マスターズスポーツフェスティバル」開催事業 (7, 921 千円)

「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」開催に向け、県民誰もが参加できる「関西マスターズスポーツフェスティバル」等を引き続き開催し、生涯スポーツのすそ野を広げる。

① 総合開会式の実施

- ア 開催日：令和2年7月5日（日）
- イ 場 所：兵庫県民会館「けんみんホール」

② 競技別大会の開催

- ア 実施時期：令和2年6月～2021年3月
- イ 場 所：県立三木総合防災公園ほか県内各地で開催
- ウ 競 技：グラウンド・ゴルフ等 計35競技

③ 「ひょうご de スポーツ推進月間」の展開

- ア 街頭キャンペーンの実施
実施時期：令和2年10月～11月
場 所：県下10箇所
- イ スポーツ推進フォーラムの開催
開催日：令和2年10月25日（日）
場 所：オルビスホール（神戸ファッション美術館5階）

④ 生涯スポーツ指導者等の充実

- ア 生涯スポーツ指導者地区別研究会
実施時期：令和2年5月～12月
対 象 者：スポーツ推進委員、スポーツクラブ21ひょうご関係者等
- イ スポーツ推進委員中央研究協議会
開催日：令和2年10月25日（日）
場 所：オルビスホール（神戸ファッション美術館5階）

(2) 兵庫県スポーツ推進審議会 (260 千円)

県民のスポーツ振興に関する重要事項について調査審議する。
実施時期：令和2年9月(予定)、令和3年3月(予定)

(3) 「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト事業 (2,925 千円)

生涯スポーツの核となる「スポーツクラブ21ひょうご」について、全県スポーツ大会等を通じてクラブの連携を促進するとともに、活動の活性化等を図るなど自主自立に向けた取組を支援する。

① 推進会議の開催

ア 内 容 クラブの現状及び課題解決に向けた協議

② 全県スポーツサミットの開催

ア 対 象 スポーツクラブ代表者、スポーツ推進委員、企業・大学関係者 等
イ 内 容 情報交換、事例発表 等

③ 「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト

だれもが生涯にわたってスポーツを楽しむことができる環境づくりに向け、各地区において「スポーツクラブ21ひょうご」が取り組む。

ア 大学や企業と連携したスポーツイベント等の開催

イ 障害者スポーツと連携したスポーツ教室等の開催

ウ 親子で行うスポーツ大会やスポーツフェスティバル等の開催

(4) 【延期】ひょうご・ロシアハバロフスク青少年スポーツ交流事業 (1,778 千円)

友好提携40周年を機に、兵庫県とハバロフスク地方とのスポーツ交流を行うことにより、両県交流の更なる発展を図る。

交流期間：令和2年8月(5泊6日)

内 容：スポーツを通じた国際交流、ロシア文化体験 等

(5) 兵庫県山の遭難対策協議会

山の遭難の未然防止および救援対策を協議する。

実施時期：令和2年6月、11月(予定)

(6) ワールドマスターズゲームズ2021 関西の開催準備 (98,831 千円) 【拡】

令和2年2月からの参加者エントリー開始を受け、WMG2021 関西大会の更なる機運醸成と参加者獲得を目的とした取組を行う。また、WMG2021 関西組織委員会等と連携した大会運営を行うため、具体的な開催準備に取り組む。

① 大会運営

実行委員会等各種会議の開催

② 競技運営

ア クレー射撃会場の設営

岡山市で開催するクレー射撃競技の現地事務所を令和2年10月に開設し、大会運営に向けて地元警察、消防等関係機関と協議・調整

イ リハーサル大会の実施

兵庫県開催競技団体と開催市町に係る国際大会としての運営ノウハウ取得及び海外選手へのPRを目的に、海外選手や障がい者も参加するリハーサル大会を開催
ウ ボランティアセンターの開設

県・神戸市実行委員会が開設したボランティアセンターで、大会運営を支えるボランティアの募集や、業務別研修等を実施

エ 兵庫県開催オープン競技メダル制作

県内の高校生からの公募により決定したデザインを基にメダルを制作

③ 広報

ア 開催200日前イベント及びPRイベントの実施

令和2年10月に県実行委員会は、スペースシアターで大会の機運醸成を目的に開催200日前イベントを開催し、開催市町においても開催競技の体験会等のPRイベントを実施

イ ホームページ（HP）等による広報

HPの保守、改修（多言語対応、ボランティア、観光事業、オープン競技）及びSNSでの発信

ウ 県外参加者の参加促進

兵庫県開催の各競技団体から、それぞれの中央競技団体に対して大会PRを依頼し、本県開催競技への全国からの参加を促進

(7) ひょうご女性スポーツの会の活動支援（5,000千円）

競技・生涯スポーツの気運醸成に向け、「ワールドマスタースゲームズ2021関西」への参加を促し、女性のスポーツ環境の向上、女性スポーツ人口の増加を目指し、ひょうご女性スポーツの会の活動を支援

① 総会・総合開会式の実施

記念講演、スポーツ界著名人によるシンポジウム等

② 競技別大会の実施

各競技団体による冠称大会への補助

③ 研修会の実施

ワールドマスタースゲームズ2021関西への参加促進に向けた競技体験会

(8) ワールドマスタースゲームズ2021関西参加促進事業（15,000千円）【拡】

ワールドマスタースゲームズ2021関西大会への県民参加促進のため、地域企業及び大学とスポーツクラブ21ひょうご（SC21）との連携チーム設立支援やワールドマスタースゲームズ2021関西大会開催競技（団体競技）の新チーム設立支援等を実施

① 企業・大学とSC21の連携強化及びSC21新規会員獲得支援

企業・大学に所属する社会人とSC21による連携チーム設立を支援

ア 補助対象 運動用具等経費（上限200千円）

イ 補助件数 20チーム

② ワールドマスタースゲームズ2021関西大会の開催競技人口増加に向けた取組

SC21会員が、現在取り組んでいる競技とは別に、新たにワールドマスタースゲームズ2021関西大会開催競技（団体競技）に取り組む場合の新チーム設立を支援するとともに、現在取り組んでいる競技でのWMG2021関西への参加を支援

- ア 補助対象 運動用具等経費（上限：新チーム設立200千円、既存種目100千円）
- イ 補助要件 ワールドマスターズゲームズ2021関西への大会参加
- ウ 補助件数 80チーム（新チーム設立30チーム、既存種目50チーム）
※新チームの設立支援は1クラブにつき、1チームに限る

(9) 【延期】第74回全国レクリエーション大会の開催支援（650千円）【新】

生涯スポーツ・生涯学習の振興及び生きがいある社会の形成と健全な心身の維持・向上を図るため、誰もが参加できる唯一の全国規模のレクリエーション大会の本県開催を支援する。

- ① 大会名 第74回全国レクリエーション大会 2020 ひょうご
- ② 開催日 令和2年11月13日(金)～15日(日)
- ③ 開催場所 姫路市文化センター 他

(10) 関西シニアマスターズ大会兵庫大会の開催（8,828千円）【新】

スポーツ愛好者の誰もが参加できる国際総合競技大会、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」を契機とする生涯スポーツの機運の高まりを継続的なものとし、元気で活力のある健康長寿社会の実現など地域の活性化を進める必要があることから、中・高年のスポーツ参加機会の拡充を図るため、関西広域連合では「関西シニアマスターズ大会」を開催する。

- ① 開催競技 卓球、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、サッカー、テニス、オリエンテーリング、水泳、ローンボウルズ（8競技）
- ② 参加資格 60歳以上の関西広域連合構成府県市在住の者
- ③ 開催時期 令和2年9月～12月（各競技ごとに調整）
- ④ 開催場所 神戸市立中央体育館 他

(11) 地域スポーツ在り方検討委員会（仮称）【新】

各「SC21」の現状と地域の実情を元に、これからの地域スポーツの在り方を図る協議等を実施

- ① 開催回数 5回（予定）
- ② 出席者 有識者（スポーツ社会学等）、「SC21」関係者、県内スポーツ関係者、民間スポーツクラブ（NPO等）、行政等（予定）

2 競技スポーツの推進

（公財）兵庫県体育協会及び各競技団体と連携して、選手発掘からトップアスリート育成までの系統的な指導体制を構築するとともに、本県の競技力向上に努め、オリンピックや国際大会等で活躍する選手を育成し、県民スポーツの推進に寄与する。

(1) 第2期新兵庫県競技力向上事業（世界にはばたけ兵庫プロジェクト）（226,048千円）【拡】

「東京オリンピック・パラリンピック」を契機に、北京五輪・パリ五輪を見据えたトップアスリート層の拡大、ジュニア選手の発掘・育成、若手指導者の資質向上を図るため、選手の発掘からトップアスリートの育成までの系統的な指導体制の構築を目指す。

[選手強化事業]

① 未来のスーパーアスリート支援事業

国際大会や全国大会に出場する中高生・大学生等を擁する競技団体に選手強化方策等を提案させ、高い効果が期待できる取組に対して支援を行う。

ア スーパーアスリート養成

事業内容 トップチーム・指導者を招聘しての合宿練習会 等

イ 医・科学サポート

事業内容 フィジカルトレーニング、栄養学の直接指導等

ウ 能力発掘・育成

事業内容 競技人口が少なく、中学生から競技に取り組んでもトップを目指すことができる競技を対象に、競技転向型の発掘・育成を実施

② 重点競技強化事業

好成績が期待できる競技を特別強化競技に指定し、重点的に支援するほか、国体競技以外のオリンピック競技に対して支援する。

ア 特別強化対象競技（13 競技）

ウエイトリフティング、テニス、柔道 等

イ オリンピック対象強化競技（5 競技）

自転車女子、ラグビー女子 等

③ 一般強化事業

41 競技団体の競技力向上に向けた取組を支援する。

④ 選手サポートプログラム

大学研究機関と連携し、能力トレーニングの開発及び測定を実施する。

⑤ 指導者養成プログラム 等

高い競技実績を誇る国等へ指導者を派遣し、調査・研究を実施する。

⑥ 国民体育大会 団体競技強化プロジェクト

国体競技別総合成績で常時入賞している他府県の強豪チームとの強化試合・合宿や県内練習会を実施し、国体団体競技の強化を図る。

ア 対象競技団体

得点実績や戦績等を鑑み、団体競技において得点が期待できる競技種別

⑦ ふるさと選手活用促進プロジェクト 【新】

国体のふるさと制度を活用し、他都道府県に進学または就職した本県ゆかりの有望選手の国体への参加を支援

ア 対象

ふるさと制度が適用される選手で、競技団体から推薦のあった者

イ 対象競技

過去3か年で得点獲得をしている競技

ウ 内容

遠方に居住するふるさと選手に対し、本県で行う強化合宿等にかかる経費の一部を補助

〔選手育成事業〕

① **タレント発掘事業等**

ア ひょうごジュニアスポーツアカデミー（４年生以上の小学生対象）
大学や関連スポーツ団体との連携による継続した育成、オリンピック選手等を講師とするスポーツ教室の実施等

② **育成・すそ野拡大事業**

イ ジュニアスポーツ教室（小・中学生対象）
才能ある選手を発掘・育成するための合同練習会の実施

③ **ジュニア層を対象としたトップアスリート等による特別強化事業**

将来、国体等で活躍が期待される中学生を対象に、トップアスリート等からの集中的なレッスンによる特別強化を実施

④ **指導者育成・広報等**

若手指導者を中央競技団体等が主催する研修へ派遣

(2) **県民体育大会の開催及び国民体育大会への派遣**

名 称	実施時期	場 所	対 象
第 74 回兵庫県民体育大会	4 月～3 月 総合開会式のみ中止	県内	競技種目選手
第 75 回国民体育大会 近畿ブロック大会	中止	滋賀県他	県代表選手
第 75 回国民体育大会	中止	鹿児島県	
第 76 回国民体育大会 冬季大会	スケート・アイスホッケー競技 1 月 27 日（水）～1 月 31 日（日） スキー競技 2 月 18 日（木）～21 日（日）	愛知県 岐阜県 秋田県	

(3) **兵庫県スポーツ優秀選手賞表彰**

世界選手権等の国際大会、また、国内大会等において優秀な成績を収めた本県のスポーツ選手を讃える。

開催時期：令和 3 年 2 月（予定）

(4) **【延期】東京オリンピック・パラリンピック応援事業（145,931 千円）【拡】**

県のスポーツ振興や地域の活性化など成果を上げるとともに、その活力を翌年のワールドマスターズゲームズ 2021 関西の成功につなげるため、東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレー出発式及び事前合宿を実施する。

事前合宿については、フランスの陸上競技や柔道等を実施し、ホストタウンとして交流事業を三木市及び姫路市等とともに行うことで、県民のスポーツに対する理解と関心を深める。

さらに、全国都道府県を回る聖火リレーが兵庫県で 2 日間（令和 2 年 5 月 24 日と 25 日）実施され、1 日目の 24 日は豊岡市の六方防災ステーションで、2 日目の 25 日には神戸市の兵庫県庁前において出発式を行うため、その具体的な準備・運営に取り組む。

① 聖火リレー

ア 担当者会議

県実行委員会：県内全市町関係者と有識者等の会議

合同連絡会：県・市町関係者の連絡調整

イ 出発式の開催（豊岡市：六方防災ステーション・神戸市：兵庫県庁前）

司会者選定

ステージプログラム運営・進行・進行台本作成

警備・安全管理

ステージ設営

出発式告知横断幕等作成

② 事前合宿

ア フランス陸上の国内移動費・宿泊費等を兵庫県が負担

イ フランス柔道の国内移動費・宿泊費等を兵庫県と姫路市で負担

ウ 県立尼崎スポーツの森での水泳事前合宿（ウクライナ等）の施設使用料等を兵庫県が負担 等

(5) はばタンスポーツ基金活用事業（6,000千円）

「はばタンスポーツ基金」を活用した運営費の補助により、国際大会及び全国規模の大会を誘致し、本県の競技力の向上に資するとともに、県民に質の高い競技を観戦する機会を提供する。

3 神戸マラソン

(1) 【延期】神戸マラソン第10回記念大会の開催

（88,883千円：負担金68,883千円、ふるさとひょうご寄附金：20,000千円）

県民スポーツの振興を図り、震災の復旧・復興における支援への感謝、兵庫・神戸の魅力国内外に発信するため、10回の節目を迎える神戸マラソンを記念大会として神戸市と共同で開催する。

① 大会概要

ア 期 日

・ランナー受付・EXPO 令和2年11月13日(金)、14日(土) 神戸国際展示場

・大会 令和2年11月15日(日)

9:00～スタート(ウェーブスタート) 16:00 終了

イ テーマ 「感謝と友情」

・キャッチフレーズ：「ありがとう」を、未来へつなごう。

ウ 種 目 マラソン(42.195km) (定員：20,000人) 制限時間：7時間

エ コース スタート：神戸市役所前

折り返し：明石海峡大橋の西方(垂水区西舞子1丁目付近)

フィニッシュ：ポートアイランド市民広場付近

オ 主 催 兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、
一般財団法人兵庫陸上競技協会

カ 共 催 神戸新聞社、朝日新聞社

② 第10回大会の重点取組

神戸マラソン中期計画（第10回大会までの取組目標）を踏まえた取組の推進

ア ランナー2万人に対応した安全・安心な大会運営の推進

- ・ ウェーブ（時間差）スタートの改善
- ・ 警備・救護体制の充実

イ 挑戦するランナーを支援する出場枠・表彰の設定等 [チャレンジマインド]

- ・ 出場枠・表彰の設定
- ・ 神戸マラソン応援ランナー枠 (先着 400 人)
- ・ その他の特別枠と表彰制度
- ・ エリートランナーの招聘

ウ 大会の魅力化・ブランド化の推進 [ホスピタリティマインド]

- ・ 兵庫・神戸の特性を活かした企画
- ・ 大会認知度の向上に向けた広報の展開
- ・ 海外居住者の参加促進

エ 震災復興の教訓と感謝を国内外に発信 [ボランティアマインド]

- ・ スタートセレモニー
- ・ 黄色の手袋を着用してランナー「2万人で咲かせる『感謝と友情』のひまわり」
- ・ 合唱「しあわせ運べるように」
- ・ コース沿道

黄色の手袋や応援グッズを使ってボランティアや沿道応援者等「みんなで咲かせる『感謝と友情』のひまわり」

オ 第10回記念事業の実施

- ・ 「神戸マラソンメモリアルファンラン (2,200人)」の開催
年齢・性別に関わらず、多くのランナーが参加できる「ファンラン」を企画し神戸マラソンの意義を広く周知するとともにファン層の拡充を図る。
- ・ 連続落選者枠 (1,500人) の設定
第5回大会から第9回大会まで5年連続落選を続けるランナーに救済枠を設けることで、ランナー離れを食い止め、ファン層の拡大を図る。
- ・ 三都マラソン連携事業
関西圏の神戸・大阪・京都で開催される都市型マラソンが「三都マラソン」として連携を図り、国内外に広く三都マラソンの魅力を発信する。
- ・ 兵庫五国の食材を活用した魅力発信
県内特産物を使用した食物を提供し、食材を通じた兵庫五国の魅力発信を強化。
- ・ WMG2021 関西と連携した広報活動
WMG2021 関西兵庫実行委員会と連携し、相互に大会を盛り上げる。
- ・ 記念グッズの作成・販売
第10回大会記念のロゴを作成し、すべての作成物にロゴを入れる。また、第1回大会限定のグッズを作成し、EXP Oオフィシャルショップで販売する。

4 【新規】神戸マラソンイベントの開催（4,000千円） 【国庫】

第10回神戸マラソンが令和3年11月に延期されたことから、次年度の第10回大会に向けた機運醸成を目的に、感染症対策にも十分配慮しながらイベントを開催する。

(1) 「フレンドシップリレーマラソン」

- ① 日 時 令和2年11月14日（土）9:30～15:00
- ② 会 場 兵庫県立三木総合防災公園 陸上競技場
- ③ 対 象 兵庫県内在住・在勤・在学の18歳以上の方（高校生不可）
- ④ 定 員 約1,000人（1チーム5～10人の100チーム）
- ⑤ 参加料 1チーム8,000円
- ⑥ 主 催 兵庫県・兵庫県教育委員会
- ⑦ 共 催 （一財）兵庫陸上競技協会
- ⑧ 企画運営 神戸マラソン実行委員会事務局
- ⑨ 内 容 プロランニングコーチの金哲彦さんと兵庫ゆかりのトップアスリートら（小林祐梨子さん、中村友梨香さん、田中希実さん）によるランニング指導及び交流会とリレーマラソンを実施

5 部活動の全国大会代替となる地方大会の開催支援 (34,000 千円)

【国庫・臨時交付金】

開催が中止となった全国中学校体育大会、高等学校体育大会及び高等学校野球選手権大会等の代替となる地方大会を主催する競技団体等に対し、経費の一部を補助し、開催を支援する。

- ① 対象 運動部 53 競技、文化部 6 部門
- ② 対象経費 大会運営費、感染予防対策費

【運動部】

■中止された主な大会

1 兵庫県民体育大会関連

(1) 総合開会式 (5/10) (2) 競技別大会 (R2.4~R3.3) 一部中止・延期

2 中学校体育連盟、高等学校体育連盟、高等学校野球連盟

(1) 兵庫県中学校・高等学校総合体育大会等

ア 兵庫県中学校総合体育大会 夏季競技 (7/19~7/31)

イ 兵庫県高等学校総合体育大会 夏季競技 (4/25~6/28)

ウ 第102回全国高等学校野球選手権大会兵庫大会 (7/4~7/29)

エ 第65回全国高等学校軟式野球選手権兵庫大会 (7/25~8/5)

(2) 各種大会

ア 全国高等学校総合体育大会 夏季競技 (7/21~8/25)

イ 全国中学校体育大会 夏季競技 (8/17~8/25)

ウ 近畿中学校総合体育大会

エ 第102回全国高等学校野球選手権大会 (8/10~8/25)

オ 第65回全国高等学校軟式野球選手権 (8/26~8/31)

カ 第75回国民体育大会関連 ※秋季大会延期

本大会 (10/3~10/13)、近畿ブロック大会 (7/11~8/30)

キ 全国中学校大会 (冬季競技 駅伝 (11/21))

■検討中の大会

・ 各種目別大会・近畿大会・地方大会 (8/30~R3.1/14)

(アメリカンフットボール、ラグビー、スキー)

・ 全国中学校体育大会 (冬季競技 スキー (R3.1/12~1/14))

※代替大会一覧については、別紙1

2 体育保健課

○ 体育・スポーツ活動の推進

1 基礎体力づくりの推進

(1) 「体力アップひょうご」サポート事業の実施 (7,789千円)

「運動プログラム」(DVD)の更なる活用を促進するとともに、小学校のニーズに応じた体力アップサポーターや新体力テスト測定支援を行う体力アップアドバイザーを派遣し、体育授業及び学校体育活動における体育・スポーツ活動を支援し、児童の体力・運動能力の向上を図る。また、県下児童生徒の体力・運動能力等の調査を行い、その実態を把握し、今後の施策の基礎資料を得る。

① 体力アップサポート専門家会議の開催 (8月・12月・3月)

② 小学校への体力アップサポーターの派遣

対 象：小学校 約70校

③ 小学校への体力アップアドバイザーの派遣【新】【中止】

対 象：体力向上が期待できる8市町

④ 「体力アップスクール表彰」の実施【中止】

対 象：体力向上に積極的に取り組み、成果を上げた小・中学校10校程度

⑤ 体力・運動能力調査統計事業の実施【中止】

対 象：小・中・高校生 約30,000人

実施時期：令和2年5月～7月

2 学校体育の指導

学習指導要領の趣旨の徹底と指導方法の研究を深め、心身ともにたくましく、活力ある生徒を育成するため、年次計画により県立学校を訪問し、学校体育の実態把握と学校指導の充実を図る。

また、各種講習会を開催し、指導力の向上を図る。

(1) 県立高等学校訪問指導の実施

対 象：22校

実施時期：令和2年9月～11月

(2) 学校体育に関する講習会、協議会の開催

名 称	実施時期	場 所	対 象
県立学校体育主任会	5月12日 【中止】	兵庫県民会館	県立学校体育主任
市町組合教育委員会学校体育担当者連絡協議会	5月19日 【中止】	兵庫県民会館	市町組合教育委員会担当者等
学校体育実技(武道)認定講習会	8月3日～5日 【中止】	ウインク武道館	(柔道)
	8月17日～19日 【中止】	ウインク武道館	(剣道)
学校体育実技ダンス講習会	8月3日～4日 【中止】	ウインク武道館	(ダンス)
学校体育実技指導者講習会	9月16日～17日	県立総合体育館	幼・小・中・高校保健体育担当教員

(3) 【中止】幼稚園・小学校教員体育実技指導力向上事業

幼稚園教員及び小学校教員を対象にした体育実技講習会を実施し、指導内容及び指導方法の研修を行い、指導力の向上を図る。

実施時期：令和2年5月～12月

場 所：県内5ブロック単位

(4) 【中止】武道・ダンス指導者の養成等指導力の向上（3,092千円）

中学校学習指導要領を踏まえ、中学校教員を対象にした武道・ダンスの実技講習会を実施し、指導力の更なる向上を図る。

実施時期：令和2年8月上旬～8月中旬

場 所：ウイंक武道館

(5) 第58回県学校体育研究発表大会の開催

学校体育の実践発表を通して、県内各地区、各校種間の交流と連携を図ることにより、教職員の資質向上と体育・保健体育指導の理解を深める。

実施時期：令和3年2月4日

場 所：兵庫県民会館ほか

(6) オリンピック・パラリンピック・ムーブメント展開事業（6,440千円）

本事業の「教育推進校でのオリンピック・パラリンピック教育」を展開し、学校の実情や実態に応じて、多面的な観点（する・みる・支える・知る）から、主体的にスポーツの価値を深め、規範意識の涵養、国際・異文化理解、共生社会への理解等に取り組み、オリンピック・パラリンピック開催に向けて機運醸成を高めるとともに、今後、その成果を広く情報共有する。

① 教育推進校の指定

指定校数 17校〔小学校及び中学校から10校、県立高等学校から7校〕

指定期間 指定のあった日から令和3年1月31日まで

② 事業経費について

予算の範囲内（14万円程度を予定）で事業に要する経費を委託費として支出する。

（諸謝金※、旅費、借損料、印刷製本費、消耗品費、会議費、通信運搬費、雑役務費、消費税相当額）

※ 諸謝金の上限：100,000円

兵庫県ゆかりのオリンピック・パラリンピアンを中心に上記金額を上限とする。

3 運動部活動等への支援

(1) 運動部活動活性化推進事業（18,760千円）【拡】

専門的な技術指導を受けられない生徒のために、部活動指導員を配置し、運動部活動における生徒の技能向上や生徒が主体的に取り組むことができるようにすることにより運動部活動の活性化を図る。

さらに、専門的な技術指導が困難な運動部顧問を対象に、指導者養成に知見を有

する上級指導者による指導力向上研修会を開催するとともに、指導法をまとめた動画を周知することにより、指導力の向上を図る。

① 部活動指導員配置事業 県立学校運動部へ 55 名

② 運動部活動専門家会議の設置

指導力向上研修の内容や部活動指導員の配置効果等を評価・検証する。

構成：学識経験者、部活動指導員、高体連・中体連関係者等

回数：3回（9月、12月、3月）

内容：専門的技術指導が困難な運動部顧問の実態や部活動指導員の配置効果に関する評価・検証等を行う。

③ 指導力向上研修会

指導者養成に知見を有する上級指導者による研修会を実施し、指導力向上を図る。

(2) 中学校部活動指導員配置事業（43,556千円）【拡】

適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めている市町組合教育委員会を対象に、令和2年度より会計年度任用職員となる部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に該当する者）の配置に係る経費の一部を補助することで、顧問の支援を行うとともに、公立中学校における指導体制の充実を推進し、部活動の質的な向上を図る。

【部活動指導員の配置】

① 補助要件

ア 学校設置者が、学校教育法施行規則に定める部活動指導員を雇用すること。

イ 令和元年度において補助の対象となっている実施主体において、令和2年度も引き続き補助対象となる場合は「地域で部活動に代わり得る質の高い活動の機会を確保できる十分な体制を整える取組みや部活動数の適正化等を進めるための計画」の策定に向けて設置した検討組織により、引き続き検討し、同計画を策定すること。

ウ 事業主体は、スポーツ庁策定「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を遵守すること。

エ 当該学校において、上記のガイドラインに沿った部活動運営がなされること。

オ 当該学校における教員の勤務時間（特に部活動指導従事時間）を客観的に把握して報告すること。

カ 教育支援体制整備事業補助金交付要綱及び補習等のための指導員等派遣事業実施要領に基づいていること。

② 補助対象経費

ア 報酬等の補助上限額は1,600円/時間（社会保険料（本人負担分に限る。）を含む。）とする。

イ 報酬・賃金、報償費〔社会保険料（本人負担分に限る）を含む〕のみ

ウ 交通費・旅費は補助対象外

③ 補助割合

ア 国1/3、県1/3、市町1/3

イ 補助金交付要綱に基づいて、国の補助金認定額を補助する。

④ 補助期間

上記のガイドラインの趣旨を定着させるため、同一校かつ同一部活動での活用は、最長3年とする。

【部活動オンラインサポート事業】

地域の人材不足のため、部活動指導員を配置できない学校に対して ICT を活用した専門の指導者による遠隔指導をモデル的に実施し、生徒の技能向上を図る。

①校数 3校 (R2 は実施なし)

②負担割合 県1/3、市2/3

(3) 県立高等学校運動部指導者表彰

運動部活動の強化と活性化を図るため、運動部の振興発展に功績が顕著な指導者を表彰する。

対 象：全国高等学校総合体育大会や全国高等学校選抜大会等に初出場及び著しく功績のあった運動部活動の指導者

実施時期：令和3年3月

(4) 総合体育大会の開催支援 (5,660千円)

各種大会を援助し、スポーツの振興と競技力の向上を図る。

【大会等一覧】すべて【中止】

名 称	実施時期	場 所
県中学校総合体育大会	7月19日～7月30日	丹 有 地 区 他
県高等学校総合体育大会	6月5日～6月7日	県 内 各 地
全国中学校体育大会	8月17日～8月25日	東 海 ブ ロ ッ ク
全国高等学校総合体育大会	7月21日～8月25日	北 関 東 ブ ロ ッ ク 他

(5) 近畿中学校・全国高等学校総合体育大会兵庫県開催事業 (11,099千円) 【新】

令和2年度に本県で開催される近畿中学校総合体育大会及び全国で分散開催される全国高等学校総合体育大会を開催する。

① 近畿中学校総合体育大会の開催 【中止】

② 全国高等学校総合体育大会の開催 【中止】

○ 児童生徒等の健康教育・安全教育の充実

1 保健管理・保健指導の推進

社会環境の変化に伴い、健康問題等も多様化し、その対応には一層の配慮が必要とされる。そこで、学校保健安全法に基づく幼児・児童生徒の保健管理や保健指導を徹底させるため、保健部長・養護教諭・学校医等を対象とした研修会・講習会を開催し、その資質や指導力の向上に努める。

一方、幼児・児童生徒の健康の保持増進を図るため、健康診断を実施し、実態把握に努め、適正な管理・指導を推進する。

(1) 県立学校訪問指導の実施

対 象：22校

実施時期：令和2年9月～11月

目的：学校保健の実態を把握し、保健安全指導の充実を図る。

(2) 保健に関する講習会、研修会等の開催

名称	実施時期	場所	対象
兵庫県学校保健主事・担当者研究協議大会	11月12日	あかとんぼホール	小・中・高・特別支援学校保健主事・学校保健担当者
兵庫県学校保健研究協議大会	11月19日	丹波篠山市立四季の森生涯学習センター	学校保健・学校給食担当者
養護教諭研修会	4月～3月	県内各地	小・中・高・特別支援学校養護教諭
薬物乱用防止教室講習会	7月～12月	神戸市（予定）	小・中・高・特別支援学校薬物乱用防止教育担当者等
性に関する指導・エイズ教育研修会	10月27日	兵庫県民会館 けんみんホール	小・中・高・特別支援学校性教育担当者等
健康教育研修会	10月27日	兵庫県民会館 けんみんホール	小・中・高・特別支援学校管理職、教職員等
学校歯科保健研修会	9月～3月	県内3会場	学校歯科医
学校医研修会	9月～3月	県内3会場	学校医・学校保健担当者

(3) 児童生徒等の健康診断の実施（58,398千円）

児童生徒等の健康の保持増進を図るため、各学校において毎年4月～6月の間に実施する。

(4) 学校健康教育強化事業（1,807千円）

① スクールヘルスリーダー派遣事業

児童生徒の多様化する心身の健康問題に適切に対応するため、経験豊かな退職養護教諭を「スクールヘルスリーダー」として学校へ派遣する。

ア スクールヘルスリーダー（退職養護教諭）の派遣

- ・養護教諭等が配置されていない学校への派遣
- ・経験の浅い養護教諭配置校への派遣

イ 協議会の開催

② 学校における現代的な健康課題解決支援事業

アレルギー疾患や心の問題等、現代的な健康課題の解決に向け、専門医や関係機関と連携し、学校・地域において適切に対応するための支援体制づくりを目指す。

ア 協議会の開催

イ 研修会等への「課題解決支援チーム（専門医等）」の派遣

③ 薬物乱用防止教室推進事業

薬物乱用防止教室講習会の開催

回数：3回

内容：薬物乱用防止教室の開催を推進するため、指導者に対しての講習会を実施

(5) がん教育総合支援事業 (1,000 千円)

学校教育全体の中でがん教育を推進するため、今後のがん教育のあり方について検討するとともに、がん教育の推進体制の構築を図る。

① がん教育に関する協議会の開催

構成：学識経験者、医師会代表、学校保健会関係者、県行政関係者
内容：がん教育の計画及び指導、モデル校の取組検証及び次年度計画への反映

② 学校保健関係者・外部講師に対する研修会の開催

③ モデル校の設置

対象：公立小学校・中学校・高等学校 各2校（未定）
内容：専門家等による講演会、講演のための事前授業、生徒意識調査等

2 安全教育の推進

交通安全、防犯等に関する指導力の向上を図るとともに、校舎内外の施設・設備・通路等の安全点検を徹底し、学校管理下における事故防止に努める。

(1) 学校安全総合支援事業 (2,692 千円)

児童生徒自身に安全に対する知識や能力を身につけさせる安全教育の充実や、防犯・交通安全などの学校安全管理体制の構築を図る。

① 希望する市町の学校安全推進のための取組を支援

実施箇所：市町立小・中・特別支援学校3校及び県立学校3校
内容：学校安全に関する科学技術等を活用した取組を支援
推進校へ専門的指導・助言を行う専門家を派遣 等

② 研究成果発表会の開催

回数：各推進校1回
内容：学校安全推進に関わる取組の成果発表

③ 学校安全対策会議の開催

回数：2回
内容：県内の学校安全推進校の取組を共有及び意見交換・協議等を実施

④ 学校安全教室講習会の開催

回数：2回
内容：学校安全教室の開催を推進するため、指導者に対し講習会を実施

3 学校における食育の推進と学校給食の普及充実

学校教育活動全体で取り組む食育を実践するため、「学校における食育実践プログラム（改訂版）」を基本に「食育ハンドブック」や「ひょうごの食べ物資料集」等を活用し、食育を推進する方向性や手法、具体例を示すための研修会を開催するなど、県学校給食・食育支援センター等とも連携しながら、全ての学校でのより充実した食育の推進を図る。

また、食事内容の多様化と望ましい食習慣の形成に配慮した学校給食の充実に努める。

(1) 学校教育活動全体で行う食育の推進 (824 千円)

① 食育実践推進に関する有識者会議の設置

教育活動全体を通じて行う食育実践方法を検討するとともに、その周知を図る。

② **学校給食衛生管理推進研修事業**

学校における食育の「生きた教材」としての学校給食を充実させるため、学校給食調理従事者及び栄養教諭等の資質向上を目的とした研修会を実施する。

実施時期：令和2年7～8月 ※全地区で中止

場 所：阪神地区・播磨東地区・播磨西地区・但馬地区・淡路地区

③ **「食育ハンドブック（中学校版）」活用推進説明会の実施【新】**

中学校での食育をさらに推進するため、令和元年度に作成し、配布した「食育ハンドブック（中学校版）」の活用推進説明会を実施する。

・「食育ハンドブック（中学校版）」活用推進研修会の開催（年2回）

(2) **栄養教諭実務研修会の開催**

実施時期：令和2年11月

場 所：神戸市

(3) **学校給食の指導及び調査**

学校給食の実態を把握するとともに、学校給食の充実を図る。

学校給食施設の衛生管理等に関する状況調査を行うとともに、衛生管理の徹底が図られるよう改善指導を行う。（文部科学省「学校給食の衛生管理等に関する調査研究」）

(4) **県学校給食・食育支援センター（県体育協会）の運営指導**

学校給食用物資供給体制の整備及び学校給食の普及充実を図るとともに、市町・学校等の食育推進に対する支援を行う。

設置場所：兵庫県加東市山国 2007

(5) **米飯給食・地場産物活用の推進**

週当たりの米飯回数において、全ての市町が3回以上となることを目標に米飯給食を推進するとともに、学校給食における地場産物の活用を推進する。

○ **県立学校体育施設開放の充実**

地域のスポーツ・レクリエーション活動の場として県立学校の体育施設の開放を行う。

【学校体育施設開放予定校】

R2. 8. 1 現在

市町名	学校名	市町名	学校名
神戸市	東灘	三木市	三木
	御影		三木東
	神戸		三木北
	兵庫		吉川
	神戸鈴蘭台		北条
	神戸甲北		播磨農業
	神戸北		東播磨
	星陵		いなみ野特別
	北須磨		小野
	舞子		社
伊川谷	西脇市	西脇	
伊川谷北		西脇工業	
須磨友が丘	西脇北	多可町	多可
神戸高塚	北はりま特別		
兵庫工業	姫路市	姫路東	
神戸商業		家島	
神戸聴覚特別		姫路西	
神戸特別		姫路別所	
視覚特別		姫路南	
西神戸高等特別		網干	
尼崎市		尼崎	姫路飾西
		尼崎北	姫路工業
		尼崎稲園	姫路商業
		尼崎工業	香寺
西宮市	武庫荘総合	夢前	
	西宮	姫路特別	
	鳴尾	姫路しらさぎ特別	
	西宮北	たつの市	龍野
	西宮南		播磨特別
	西宮今津		相生
	西宮甲山	相生市	赤穂
西宮香風	福崎町	福崎	
阪神特別	神河町	神崎	
芦屋市	芦屋特別	上郡町	上郡
伊丹市	伊丹	佐用町	佐用
	伊丹北	宍粟市	山崎
	伊丹西		千種
宝塚市	阪神昆陽	伊和	
	宝塚	太子町	太子
	宝塚東	丹波篠山市	篠山産業
宝塚西	篠山東雲		
宝塚北	篠山鳳鳴		
川西市	川西緑台	丹波市	柏原
	川西明峰		氷上
猪名川町	川西北陵	氷上西	
三田市	猪名川	氷上特別	
	有馬	豊岡市	豊岡
	北摂三田		豊岡総合
	三田西陵		日高
三田祥雲館	出石		
明石市	上野ヶ原特別	朝来市	出石特別
	明石		和田山
	明石南	生野	
	明石北	和田山特別	
	明石西	養父市	八鹿
明石清水	但馬農業		
加古川市	明石城西	香美町	香住
	加古川西		村岡
	加古川北	新温泉町	浜坂
高砂市	農業	洲本市	洲本
	東播工業		洲本実業
	高砂		あわじ特別
播磨町	高砂南	淡路市	淡路
	松陽	南あわじ市	淡路三原
	播磨南	計	131校
	東はりま特別		

○ 体育施設の整備及び管理運営 (630, 058 千円)

青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達と健康で文化的な生活の向上に寄与するため、県民の体力づくりの場として、手軽に利用できる健康増進のための施設を運営し、その整備を図る。

また、市町における体育施設の整備促進を図るため、国の学校施設環境改善交付金の調整を行う。

(参考) 所管施設一覧表

県立海洋体育館	芦屋市浜風町30-2 (0797-32-2255)	管理棟、艇庫(2)、陸置場、貸出用ヨット・カヌー・ボート	-	年末年始、月曜休館 (繁忙期は開館)	(公財)兵庫県体育協会 (R2~6)
県立円山川公苑	豊岡市小島1163 (0796-28-3085)	美術館、会議室、プール兼スケート場、貸出用ボート、芝生広場	-	年末年始、月曜休館 (繁忙期は開館)	兵庫県体育協会 円山川公苑グループ (H28~R2)
県立奥猪名健康の郷	川辺郡猪名川町杉生字奥山1-22 (072-769-0485)	管理棟、体育館、ロッジ(5)、テニスコート(2)、フィールドアスレチック、イベント広場	182	年中無休	奥猪名みらい 創造プロジェクト (H28~R2)
県立武道館 (ウイंक武道館)	姫路市西延末504 (079-292-8210)	第1道場、第2道場、展示・情報コーナー、トレーニングルーム、研修室	-	年末年始、月曜休館 (繁忙期は開館)	兵庫県体育協会 県立武道館グループ (H28~R2) 【ネーミングライツ 実施施設】 株式会社姫路ケーブルテレビ (H30~R2)
県立兎和野高原 野外教育センター	美方郡香美町村岡区宿791-1 (0796-94-0211)	管理棟、宿泊棟(184人定員)、体育館、食堂・浴室棟、野外学習棟、運動広場、キャンプ場(第1~第4) 木の殿堂、自然とのふれあいの森	644	年末年始休館 (木の殿堂は月曜休館)	香美町 (R1~R3)
県立弓道場	明石市明石公園1-27 (078-913-0501)	近的10人立・遠的6人立射場兼管理棟、あづち、矢取道	-	年末年始、月曜休館	(公財)兵庫県体育協会 (H30~R2)
県立神戸西テニスコート	神戸市西区玉津町森友7-1 (078-924-4544)	テニスコート(7)、クラブハウス	-	年末年始、第1火曜休園	(株)ITC (H28~R2)

3 ユニバーサル推進課

1 障害者のスポーツ活動等の推進

「のじぎく兵庫大会」（第6回全国障害者スポーツ大会）を記念したスポーツ大会の実施等により、障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者の社会参加と県民の障害者への理解を促進する。

(1) 第14回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催（5,023千円） 令和2年度開催計画

開催期日	実施競技等		開催場所	備考
	競技	対象		
4月26日(日)	陸上競技 フライングディスク	車いす使用者	神戸市	【中止】
5月10日(日)	水泳	身体・知的障害者	三木市	
5月15日(金)	一般卓球	精神障害者	神戸市	
5月16日(土)	一般卓球	身体・知的障害者		
5月17日(日)	ボウリング	知的障害者		
5月30日(土)	陸上競技	身体・知的障害者	加古川市	
	フライングディスク	身体・知的・精神障害者	三木市	
	ソフトボール	知的障害者		
	サッカー			
5月31日(日)	バスケットボール	知的障害者	神戸市	
	バレーボール			
6月5日(金)	サントテーブルテニス	視覚障害者		
9月12日(土)	ボッチャ(プレ大会)	身体障害者		
11月20日(金)	バレーボール	精神障害者		【中止】

(2) 障害者スポーツを支える施設環境の整備（84,697千円）

障害者スポーツの中核拠点として「県立障害者スポーツ交流館」及び「ふれあいスポーツ交流館」を運営するとともに、「ひょうご障害者総合トレーニングセンター（仮称）」を整備する。

① 県立障害者スポーツ交流館（48,935千円）

設置場所：県立総合リハビリテーションセンター内

施設内容：体育室、トレーニング室

② ふれあいスポーツ交流館（35,762千円）

設置場所：県立西播磨総合リハビリテーションセンター内

施設内容：体育室、温水プール、トレーニング室

- ③ ひょうご障害者総合トレーニングセンター（仮称）（令和5年度供用開始予定）
（令和3年度～令和4年度債務負担行為3,196,125千円）
設置場所：県立総合リハビリテーションセンター内
施設内容：体育室、温水プール、卓球室、アーチェリー場、トレーニング室

- (3) 【中止】第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」への
選手派遣・育成（24,175千円）

鹿児島県で開催される第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」に兵庫県選手団を派遣するとともに、派遣選手の競技力向上のため、育成強化を図る。

大会期間：令和2年10月24日（土）～26日（月）

開催場所：県立鴨池陸上競技場（鹿児島市）ほか

委託先：公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

派遣人数：約150名（予定）

- (4) 【中止】第32回全国車いすマラソン大会の開催（3,944千円）

車いすマラソンを通じて、体力の維持増進、社会参加意欲の高揚を図るとともに、広く県民の参加のもとに障害者に対する理解を深める。なお、今大会からはフルマラソンに代えて、ファンラン（3km）を新設する。

開催日：令和2年9月27日（日）

開催場所：篠山城跡マラソンコース

委託先：公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

- (5) 【中止】「スペシャルオリンピックス支援・ひょうごトーチラン2020」の実施
（500千円）

スペシャルオリンピックス活動への理解促進と、学生ボランティア等の障害者支援のための人材育成、全国大会に兵庫県から出場するアスリートの応援等を目的として、トーチランの開催を支援する。

開催時期：令和2年秋頃

- (6) 「はばタンスポーツ基金」事業の実施（2,099千円）

のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会を記念して造成された「はばタンスポーツ基金」の運用収入を活用し、競技別全国大会への派遣及び競技団体設立等の支援を行う「はばタン障害者スポーツ振興事業」を実施する。

実績：30団体（令和元年度）

(7) 「障害者スポーツ推進プロジェクト」の実施 (56, 521千円)

東京2020パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向け、県内の障害者スポーツの振興を推進するため、選手強化育成、環境整備等を実施

① (拡) ワールドマスターズ・パラリンピック推進事業

- ・ (拡) 参加型プレイベントの開催
しあわせの村スポーツフェスティバル (神戸市との共同開催)
(拡) 東京パラリンピック開催記念スポーツ交流大会
- ・ 一般スポーツ団体との合同練習会、記録会等の実施
- ・ 障害者スポーツ種目の拡大に向けた出前講座の実施
- ・ 障害者アスリートマルチサポート事業の実施

② 東京パラリンピック準備事業

- ・ 東京パラリンピック出場候補選手への支援
東京パラリンピックへの出場が期待される県内居住選手に対し、義足、車いす等の用具購入、修理費、個人コーチ費用、合宿費等を支援 (上限額300千円)
- ・ 県パラリンピック聖火フェスティバル兵庫県実行委員会の設置

③ (拡) WMG2021関西準備事業

- ・ 特例子会社向けWMG普及出前講座
県内の特例子会社の従業員 (障害者) に対して、障害者スポーツの出前講座を実施
- ・ WMG2021関西開催記念障害者スポーツ体験イベント【中止】
障害者トップアスリートの指導の下、複数種目を体験できる障害者スポーツイベントを実施
- ・ (拡) 障害者スポーツ支援団体向けWMG2021関西参加促進支援
障害者スポーツ競技団体等に対して、WMG2021関西大会の関連スポーツイベント開催等に要する費用を助成
- ・ (拡) WMG2021関西障害者スポーツ出場者準備支援
障害者手帳を有する県内在住の大会出場申込者に対して、競技力向上に向けた強化活動を支援

④ (拡) 障害者スポーツ推進拠点整備事業

- ・ (新) 体育館等バリアフリー化
応援協定団体のうち、障害者スポーツ競技者に練習場所を提供する民間団体を対象に、体育施設の段差解消等にかかる経費を補助 (補助単価500千円)
- ・ 障害者スポーツ推進拠点支援員の設置
支援員の業務：競技指導・助言、利用にかかる各種事務手続

令和2年度兵庫県高等学校総合体育大会代替大会

別紙 1

No.	競技種目名	検 討 状 況
1	陸上競技	県ユース大会地区予選にて対応 阪神:7/25(土)・26(日)ベイコム、神戸:7/24(金)・25(土)ユニバー、東播:7/23(木)・24(金)加古川、 西播:7/23(木)・24(金)ウインク、丹有:7/23(木)・24(金)三木防災、但馬:7/23(木)・24(金)豊岡総合スポーツセンター 淡路:7/23(木)・24(金)洲本市民交流センター
2	水泳	7/24(金)~7/25(土)、ポーアイ、高校3年生対象、タイムレース決勝を行い、順位を決定
	水球	8/8(土)~8/9(日)、尼崎北高校、高校3年生主体チーム
3	バスケットボール	8/1(土)~9/6(日)、地区内実施の後、県ベスト8まで決定、1校3試合程度
4	バレーボール	【地区別に対応】 神戸:7/18(土)・19(日)・23(木)・24(金)、 東播:競技団体主催各大会等に対応[明石:9/5(土)明石市立中央体育会館、加印:8/1(土)・2(日)、北播:8/8(土)匠台・アルゴ] 丹有:競技団体主催地区リーグ戦で対応9/5(土)・6(日)各高校、 但馬:8/11(火)・12(水)豊岡市総合体育館、 阪神、西播、淡路は実施しない
5	卓球	【地区別大会】学校対抗、シングル 阪神:8/7(金)ベイコム・主に3年生 神戸:7/24(金)グリーンアリーナ・主に3年生、東播:8/10(月)・11(火)日岡山 丹有:8/2(日)柏原住民センター・主に3年生、西播:8/3(月)・4(火)姫路市立中央 但馬・淡路は開催しない
6	ソフトテニス	8/3(月)~8/5(水)、しあわせの村、競技団体主催大会(県民大会)を共催で行う
7	ハンドボール	8/15(土)~18(火)、加古川市立総合体育館、5位まで表彰
8	サッカー	7/11(土)~8/1(土)、男子:1・2回戦は各地区内、県ベスト8まで決定 次大会のシード権なし
9	バドミントン	【地区別大会】 阪神:8/2(日) 県立西宮高校(男子)、園田高校(女子) 神戸:8/21(金) 神戸常盤アリーナ、男女とも個人戦(シングルス・ダブルス)のみ 東播:8/12(水)~14(金) 日岡山体育館(男子は全日・女子は14金のみ)、高砂市総合体育館(女子12・13の両日)・個人戦(ダブルス・シングルス)のみ 西播:7/24(金) 姫路市総合スポーツ会館・個人戦ダブルスのみ
10	ソフトボール	8/1(土)~8/10(月)、予備日8/11・12、西脇野村・加古川河川敷・西脇あかね、時間制限を設ける(女子)
11	弓道	7/12(日)、県立弓道場、3年生のみ、個人戦
12	テニス	但馬地区(7/19、豊岡高校、シングルスのみ)、その他の地区は開催しない。
13	ウエイトリフティング	8/22(土)、明石南高校、個人戦のみ
14	空手道	8/9(日)、ウインク武道館、個人組手・個人形のみ(3年生のみ)
15	アーチェリー	7/19(日)、予備日26(日)、しあわせの村、30m・70mラウンドの個人及び団体、別途同じく3年生のみ
16	なぎなた	7/23(木)、ウインク武道館、2・3年生のみ、演武発表中心
17	少林寺拳法	8/8(土)、ウインク武道館、男女とも団体演武、組演武、単独演武(計6種目)
18	ゴルフ	8/3(月)、宝塚ゴルフ倶楽部 新・旧コース、個人戦のみ
19	カーヌー	8/9(日)、音水湖、ペア種目を省略、2・3年生中心
20	ライフル射撃	8/2(日)、明石西高校、個人戦のみ

※実施しなかった13競技(別途、飛込) 秋季種目:3種目

【体操・相撲・柔道・剣道・レスリング・登山・自転車・ボクシング・ヨット・馬術・ダンス・定通制・ボート(台風の影響により中止)】

令和2年度兵庫県中学校総合体育大会代替大会

開催市町および地区	期日	参加校数	競技種目数	競技															
				陸上競技	体操	バスケットボール	水泳	バレーボール	卓球	ソフトテニス	サッカー	ハンドボール	バドミントン	ソフトボール	柔道	剣道	テニス	軟式野球	
神戸市	7月18日(土)~8月9日(日)	83校	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
宝塚市	7月23日(木)~7月26日(日)	13校	10	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○
尼崎市	7月18日(土)~8月30日(日)	20校	10	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○
川西・猪名川地区	7月23日(木)~7月26日(日)	10校	8	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
西宮市	8月1日(土)~8月10日(月)	27校	8	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○
伊丹市	8月1日(土)~8月29日(土)	8校	11	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
芦屋市	7月23日(木)~8月1日(土)	5校	8	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
丹波篠山市	7月23日(木)~8月10日(月)	5校	9	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○
丹波市	7月11日(土)~8月10日(月)	7校	11	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○
三田市	7月23日(木)~8月10日(月)	9校	11	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
西脇市	7月23日(木)~7月25日(土)	4校	8	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○
明石市	7月25日(土)~7月26日(日) ※野球最終 8月1日(土)	13校	12	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○
多可町	7月11日(土)~7月23日(土)	3校	6	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	○
小野市	7月11日(土)	4校	8	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○
三木市	7月23日(木)~8月1日(土)	8校	10	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○
高砂市	8月1日(土)~8月10日(日)	7校	12	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○
加東市	7月22日(水)~7月23日(木)	4校	8	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
加西市	7月23日(木)~7月24日(金)	4校	8	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
加古川市	8月1日(土)~8月2日(日)	12校	13	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
加古郡	8月1日(土)~8月2日(日)	4校	9	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○
中播地区	7月25日(土)~8月22日(土)	44校	11	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○
佐用郡	7月11日(土)~7月12日(日)	4校	5	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
宍粟市	7月23日(木)~7月24日(金)	7校	6	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○
赤穂郡	7月18日(土)~7月24日(金)	2校	4	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×
赤穂市	7月18日(土)~7月26日(日)	5校	8	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
西播地区(柔道)	8月22日(土)	7校	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
相生市	7月23日(木)~7月25日(土)	3校	7	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
揖龍地区	7月23日(木)~7月25日(土)	7校	10	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○
但馬地区	7月23日(木)~8月2日(日)	23校	9	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○
洲本市	8月2日(日)~8月10日(月)	6校	5	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○
淡路市	8月2日(日)~8月10日(月)	6校	7	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○
南あわじ市	8月2日(日)~8月10日(月)	6校	9	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○
合計		370校	延276種目	21	2	25	9	30	29	30	28	5	5	21	10	27	4	30	

兵庫県スポーツ推進計画<実施計画>【令和元年6月改訂】

(1) 計画の位置づけ

スポーツ推進計画（基本計画）に基づき、重点的に取り組むべき施策や目標について、具体的に10年間の長期的な目標と取組を示すことで、計画の実効性をより現実的なものにする。

(2) 内容

「今後の方向と目標」、「数値目標」、「施策の取組」を明記し、具体的な目標となるように対象や指標などをできる限り記載する。

(3) 検証・評価

「実施計画」並びに年度毎に実施される取組を記載した「主な取組（別冊）」について、「兵庫県スポーツ推進本部」において毎年度成果の評価・検証を行い、必要に応じて修正を加え、より効率的で効果的な施策を総合的に推進する。

兵庫県スポーツ推進計画<基本計画>の一部改定に伴い、ゴールデン・スポーツイヤーズに関する指標を追加するとともに、指標及び最終目標値について一部見直しを行った（H31.3）。
【26 指標 51 項目（従前） → 27 指標 55 項目（改訂後）】

(4) 令和元年度進捗状況

53 項目の内、全体として 40 項目（75.5%）が「概ね達成」以上となっている。

重点目標		◎	○	△	▲	
重点目標 1	スポーツをする子どもの増加と体力の向上	4 (5)	15 (17)	8 (5)	0	
重点目標 2	成人のスポーツ実施者の増加	2 (3)	4 (4)	1 (0)	0	
重点目標 3	競技力レベルの向上	3 (3)	2 (2)	2 (2)	0	
重点目標 4	障害のある人のスポーツ参加者の増加	5 (6)	1 (0)	0 (0)	0	
重点目標 5	手軽に参加できるスポーツ環境の整備	3 (3)	1 (1)	2 (2)	0	未調査
合 計 (55 項目)		17 (20)	23 (24)	13 (9)	0	2(※)

年次目標に対して ◎達成：（達成率 100%） △やや下回った：（達成率 70%以上）
 ○概ね達成：（達成率 90%以上） ▲下回った：（達成率 70%未満）

※ 重点目標 5 のうち「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の県民参加者数」は、開催当該年の調査となることから、未調査項目として記載

兵庫県スポーツ推進計画の進捗状況〔前年比較〕

【評価について ◎：達成率100% ○：達成率90%以上～100%未満 △：達成率70%以上～90%未満 ▲：達成率70%未満】

実施計画																			
重点目標	指標名			H30			R1			最終目標値 (R3)	達成率	昨年度比	R2年度調査可否						
				目標値	実績値	評価	目標値	実績値	評価										
1	スポーツをする子どもの増加（学校体育授業を除く週7時間以上運動をする子の割合）	小学生	53.8	51.0	○	54.2	48.6	△	55.0	89.7%	↓	×							
		中学生	83.6	79.0	○	84.1	76.3	○	85.0	90.7%	↓	×							
		高校生	58.1	53.9	○	58.7	51.6	△	60.0	87.8%	↓	×							
	子どもの体力を昭和60年頃の水準と同等以上にする（100%水準に達しているものは向上傾向を維持する）	小学生	握力	男	97.3	88.6	○	98.4	89.1	○	100.0	90.6%	↑	×					
				女	96.5	94.2	○	98.0	94.7	○	100.0	96.6%	↑	×					
			50m	男	100以上	98.9	○	100以上	98.9	○	100以上	98.9%	→	×					
				女	100以上	97.9	○	100以上	97.9	○	100以上	97.9%	→	×					
			ボール投	男	97.6	79.3	△	98.4	79.3	△	100.0	80.6%	→	×					
				女	97.1	79.3	△	98.1	79.9	△	100.0	81.4%	↑	×					
		中学生	握力	男	98.2	91.1	○	98.8	91.4	○	100.0	92.5%	↑	×					
				女	100.4	95.7	○	100.0	94.5	○	100.0	94.5%	↓	×					
			50m	男	100以上	101.3	◎	100以上	101.3	◎	100以上	101.3%	→	×					
				女	100以上	100.0	◎	100以上	100.0	◎	100以上	100.0%	→	×					
			持久走	男	100.3	99.8	○	100.5	97.9	○	100.0	97.4%	↓	×					
				女	100.3	100.1	○	100.4	98.5	○	100.0	98.1%	↓	×					
	高校生	ボール投	男	98.8	92.4	○	99.2	90.6	○	100.0	91.3%	↓	×						
			女	97.6	86.4	△	98.4	85.1	△	100.0	86.5%	↓	×						
		握力	男	98.2	88.9	○	98.8	84.1	△	100.0	85.1%	↓	×						
			女	97.6	91.0	○	98.4	91.6	○	100.0	93.1%	↑	×						
	50m	男	100以上	101.4	◎	100以上	98.6	○	100以上	98.6%	↓	×							
		女	100以上	101.1	◎	100以上	100.0	◎	100以上	100.0%	↓	×							
	持久走	男	100以上	98.2	○	100以上	97.5	○	100以上	97.5%	↓	×							
		女	100.3	98.5	○	100.4	98.0	○	100.0	97.6%	↓	×							
	学校における事故発生件数の減少				20,630	件	21,541	件	○	20,420	件	19,292	件	◎	20,000	件	105.8%	↑	△
	親子で行うスポーツプログラムを実施するクラブの増加				74.8	%	75.6	%	◎	76.6	%	74.7	%	○	80.0	%	97.6%	↓	○

重点目標	指標名			H30			R1			最終目標値 (R3)	達成率	昨年度比	R2年度調査可否				
				目標値	実績値	評価	目標値	実績値	評価								
2	成人のスポーツ実施者の増加	年間を通じた成人のスポーツ実施率の増加	週1回以上	69.0	63.8	○	70.7	62.7	△	75.0	88.7%	↓	○				
		週3回以上	37.0	39.1	◎	38.0	39.6	◎	40.0	104.2%	↑	○					
		未実施率	12.5	14.6	○	11.7	14.0	○	10.0	97.4%	↓	○					
	成人が参加出来る種目を複数有する「スポーツクラブ21ひょうご」クラブ数の増加		72.0	%	72.0	%	◎	73.0	%	75.0	%	◎	75.0	%	102.7%	↑	○
	生涯スポーツ指導者数の増加		6,320	人	6,211	人	○	6,380	人	6,214	人	○	6,500	人	97.4%	↑	○
	スポーツボランティア登録者数の増加		41,000	人	37,684	人	○	44,000	人	41,161	人	○	50,000	人	93.5%	↑	×
	ひょうご女性スポーツの会加盟団体数の増加		13	団体	13	団体	◎	14	団体	13	団体	○	16	団体	92.9%	→	○

重点目標	指標名			H30			R1			最終目標値 (R3)	達成率	昨年度比	R2年度調査可否								
				目標値	実績値	評価	目標値	実績値	評価												
3	国民体育大会天皇杯・皇后杯8位以内入賞の継続	天皇杯	8	位以内	10	位	△	8	位以内	13	位	△	8	位以内	84.0%	↓	×				
		皇后杯	8	位以内	9	位	○	8	位以内	8	位	◎	8	位以内	100.0%	↑	×				
	ジュニアスポーツ教室等参加者数の増加		6,700	人	6,083	人	○	6,800	人	6,781	人	○	7,000	人	99.7%	↑	△				
	競技スポーツ指導者数の増加		827	人	887	人	◎	835	人	838	人	◎	850	人	100.4%	↓	○				
	国内外で活躍する本県選手数の維持		460	人	481	人	◎	460	人	375	人	△	460	人	81.5%	↓	×				
	強化拠点を持つ競技団体の増加		31	団体	29	団体	○	34	団体	31	団体	○	40	団体	91.2%	↑	○				
	アンチ・ドーピング研修会への参加者数の増加		累計	3,800	人	累計	4,208	人	◎	累計	4,200	人	累計	4,663	人	◎	累計	5,000	人	111.0%	↑

参考	指標名	H30	R1	最終目標値 (R3)	達成率	昨年度比	R2年度調査可否				
	ジュニア全国大会入賞者数の増加	人	349	人		人	342	人		↓	×
	ドーピング違反者「0」の維持	人	0	人		人	0	人			○

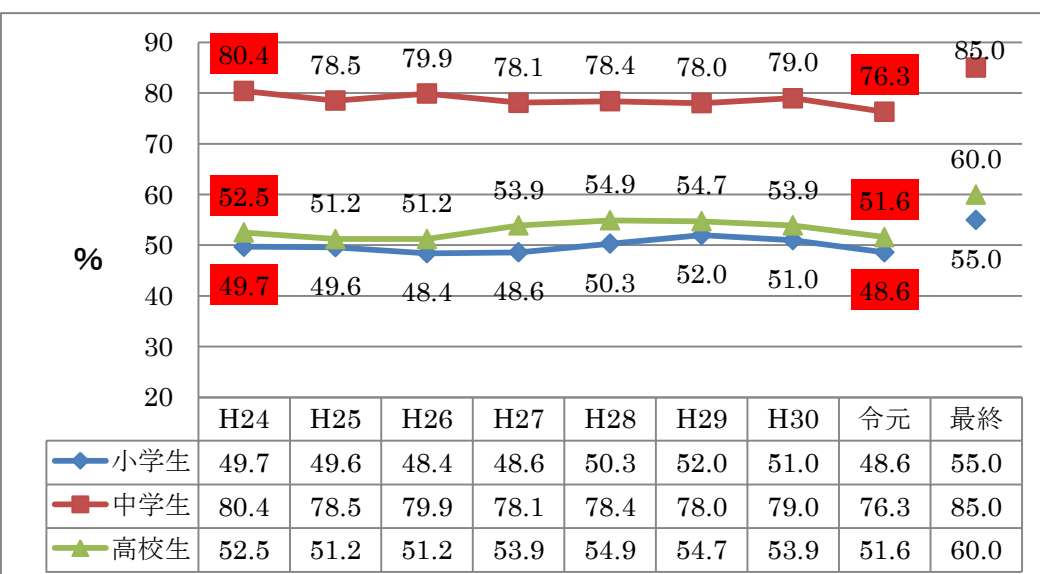
重点目標	指標名			H30			R1			最終目標値 (R3)	達成率	昨年度比	R2年度調査可否					
				目標値	実績値	評価	目標値	実績値	評価									
4	障害のある人のスポーツ参加者の増加	全県域を対象としたスポーツ大会の参加選手数の増加		27,000	人	39,932	人	◎	28,000	人	42,524	人	◎	30,000	人	151.9%	↑	△
		障害者が気軽に参加出来るスポーツに取り組んでいるSC21ひょうごの増加		35.0	%	67.6	%	◎	40.0	%	59.9	%	◎	50.0	%	149.8%	↓	○
		障害者スポーツ推進拠点の増加		81	箇所	82	箇所	◎	84	箇所	82	箇所	○	90	箇所	97.6%	→	○
		全国障害者スポーツ大会都道府県別メダル獲得数8位以内の継続		8	位	5	位	◎	8	位	—	位	—	8	位以内	100%	—	×
		障害者スポーツサポーターへの参加者数の増加		12,000	人	13,800	人	◎	12,500	人	12,677	人	◎	13,500	人	101.4%	↓	△
		日本障がい者スポーツ協会公認指導者登録者数の増加		1,200	人	1,264	人	◎	1,250	人	1,317	人	◎	1,350	人	105.4%	↑	○

重点目標	指標名			H30			R1			最終目標値 (R3)	達成率	昨年度比	R2年度調査可否					
				目標値	実績値	評価	目標値	実績値	評価									
5	手軽に参加できるスポーツ環境の整備	大学や企業と連携したスポーツイベント等の開催に取り組むSC21ひょうごの増加		25.2	%	19.3	%	△	26.8	%	20.9	%	△	30.0	%	78.0%	↑	○
		体育施設の開放に取り組む公立学校の増加	中学校	77.8	%	77.0	%	○	78.5	%	73.5	%	○	80.0	%	93.6%	↓	○
			高等学校	68.5	%	71.1	%	◎	69.0	%	71.3	%	◎	70.0	%	103.3%	↑	○
		気軽に参加できる生涯スポーツ大会数の増加		85	大会	76	大会	△	90	大会	90	大会	◎	100	大会	100.0%	↑	△
		国内外トップレベルスポーツ大会の開催数の増加		71	大会	75	大会	◎	74	大会	58	大会	△	80	大会	78.4%	↓	△
		[オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致数の増加]		9	件	9	件	◎	10	件	17	件	◎	11	件	170.0%	↑	○
		「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の県民参加者数												13,000	人			○
												10,000	人			○		

参考	指標名	H30	R1	最終目標値 (R3)	達成率	昨年度比	R2年度調査可否					
	身近に利用できるスポーツ施設等の増加 (※)	施設	1,697	施設		施設	1,697	施設				○

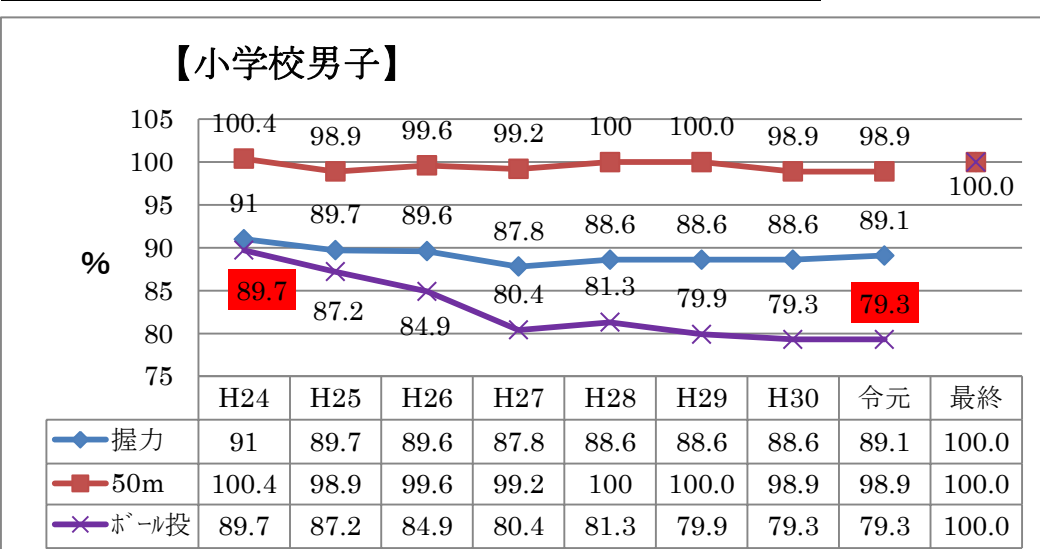
【重点目標1】 スポーツをする子どもの増加と体力の向上

【スポーツをする子どもの増加(学校体育授業を除く週7時間以上運動をする子の割合)】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 小学生: 49.7%→48.6% 中学生: 80.4%→76.3% 高校生: 52.5%→51.6% いずれもほぼ横ばいであるがやや減少 ② 運動部活動の入部率(令和元年度) 中学校: 63.3% 高校: 47.1%	① 小・中・高の教育推進校に兵庫県ゆかりのオリンピック・パラリンピアンを招聘し、運動のコツを教え、スポーツの楽しさを伝える。 ④ オリンピック・パラリンピック・ムーブメント展開事業【H29～】 ② 運動部活動の活性化を図る ④ 運動部活動活性化推進事業【高校:H12～ 中学校:H14～】	① 子どもの運動・スポーツ習慣の定着化に向けた取り組みを推進 〇 小学校就学からではなく、幼児期からの運動習慣の定着を図る取り組みも検討

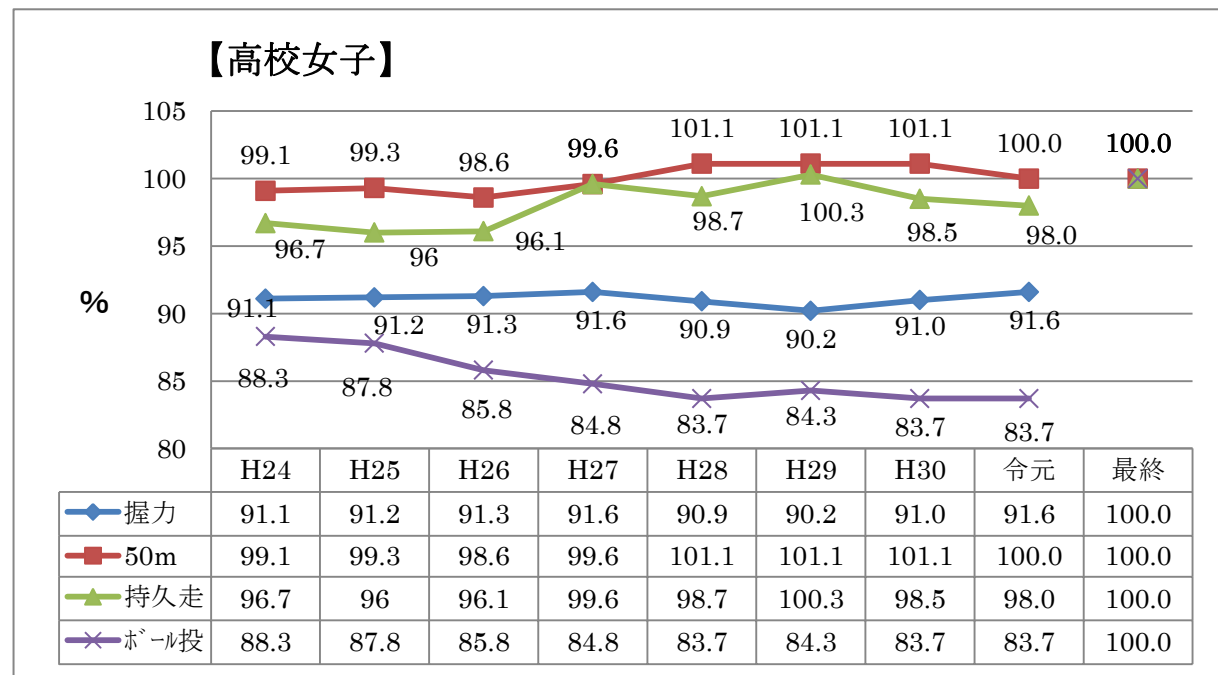
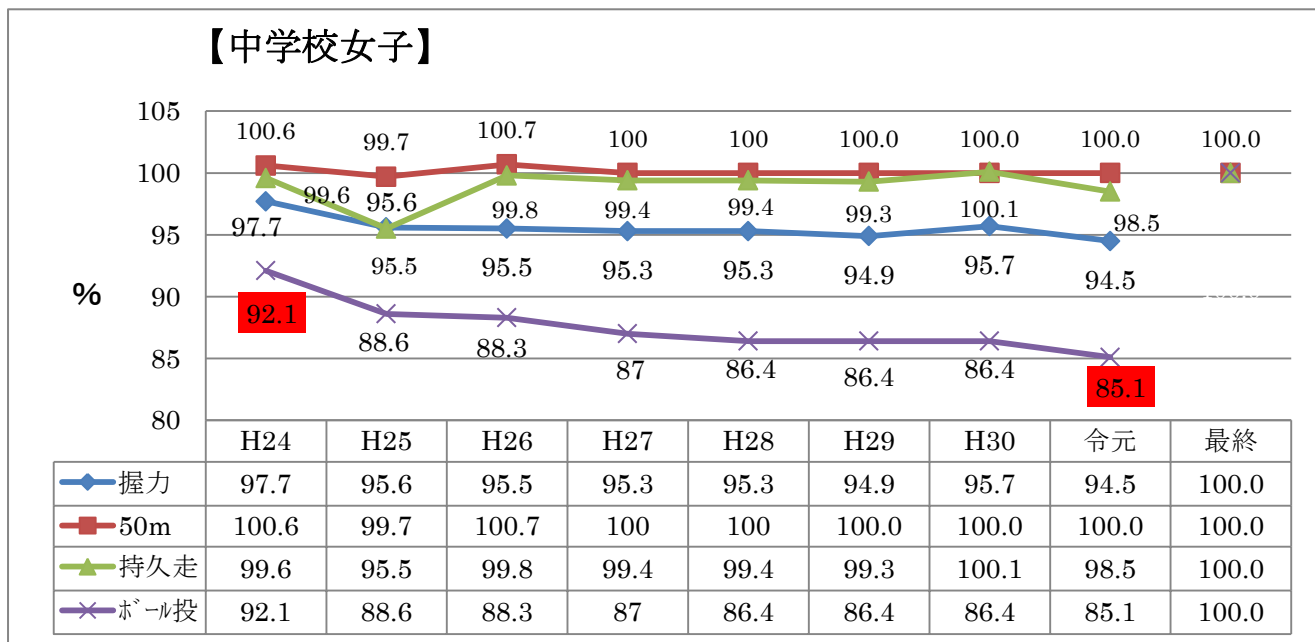
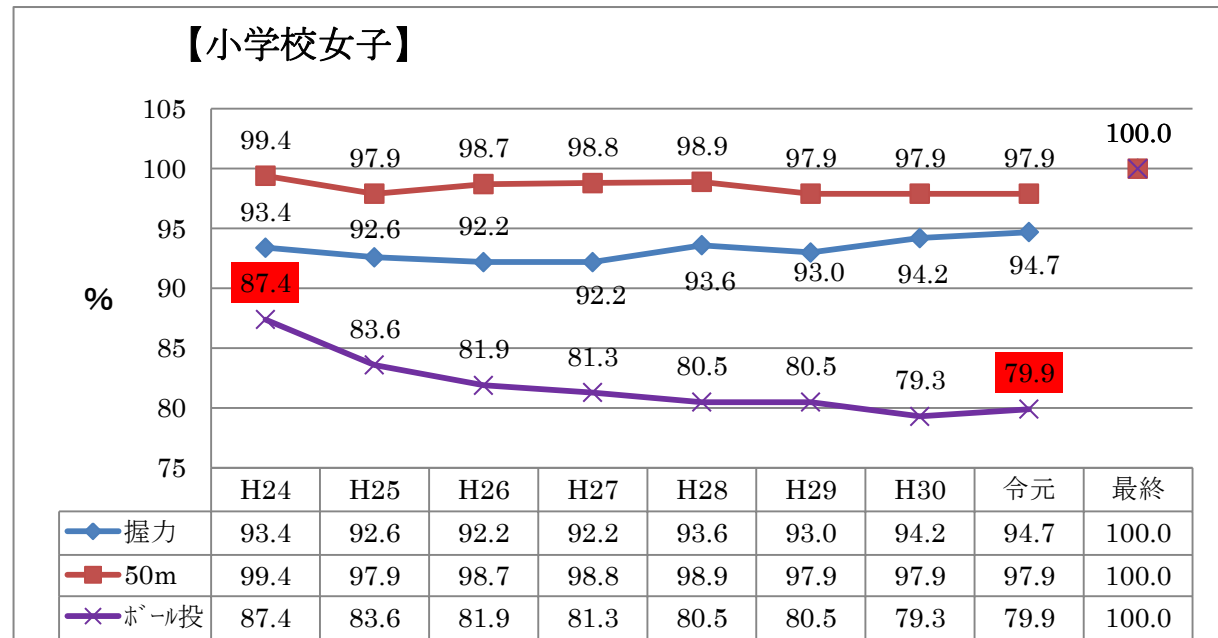
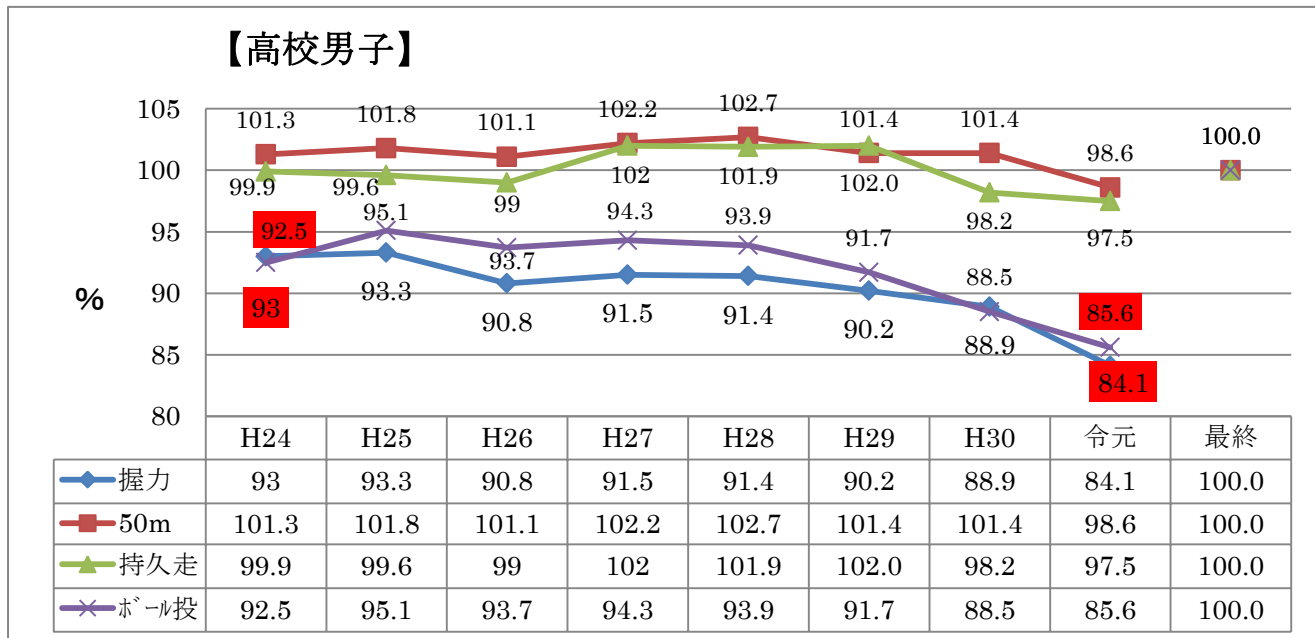
【子どもの体力を昭和60年頃の水準と同等以上にする】



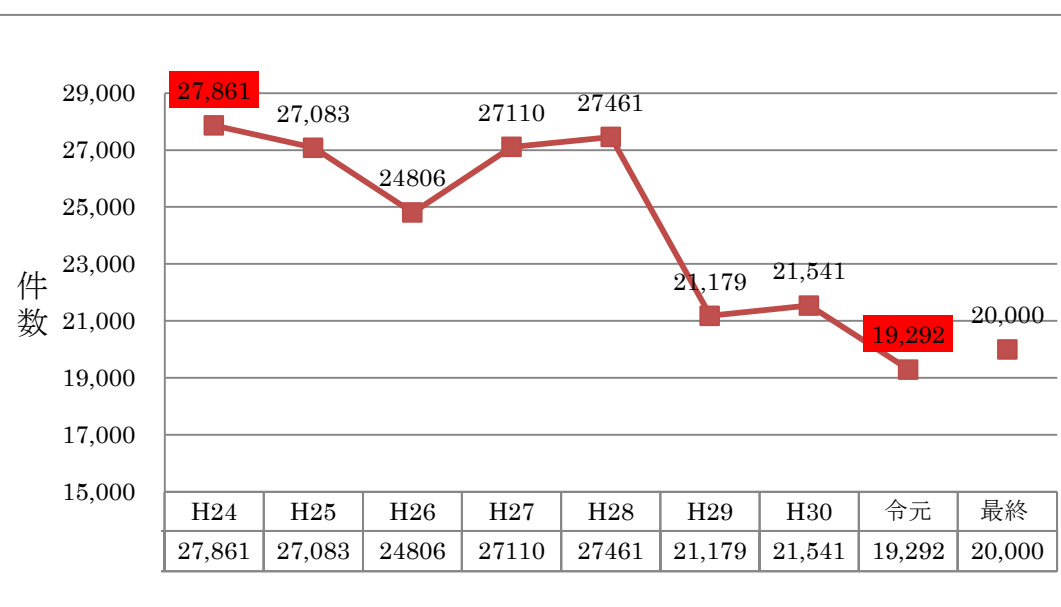
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 50m・持久走: 全てほぼ横ばい ② 握力・ボール投: 低下傾向 ③ 低下が顕著なもの(5ポイント以上の低下) ・小学校男子(ボール投げ) 89.7→79.3【△10.4】 ・中学校男子(ボール投げ) 99.4→90.6【△8.8】 ・高校男子(握力) 93.0→84.1【△8.9】 ・高校男子(ボール投げ) 92.5→85.6【△6.9】 ・小学校女子(ボール投げ) 87.4→79.9【△7.5】 ・中学校女子(ボール投げ) 92.1→85.1【△7.0】	① 実技指導者講習会(研修会)等を通じて、指導者の資質向上を図る ④ 学校体育実技指導者講習会【H4～】 ④ 幼稚園・小学校教員体育実技指導力向上事業 他【H元～】 ② 専門的な指導力を有する体力アップサポーターを派遣し、運動習慣の定着を支援 ④ 体力アップひょうごサポート事業【H24～】 ③ 医・科学的で効果的な指導方法の普及(中高) ④ 学校体育実技指導者講習会【H4～】 ④ 専門指導が受けられない生徒のために部活動指導員を派遣し、運動部活動の活性化を図る ④ 運動部活動活性化推進事業【高校:H12～ 中学校:H14～】 ⑤ 放課後に子どもが安心して活動できる場の確保 ④ 地域と学校の連携・協働体制構築事業(こども教室型)他	① ポストコロナを踏まえた運動実施の検討 〇 学校休業期間中に児童・生徒が取り組める、個人向け運動プログラムの活用方法の検討 ② 指標となる「昭和60年代頃の水準」「ボール投げ」については、次期計画策定時に見直しの検討が必要 ※ 文部科学省の動向を注視しながら運動部活動の今後の在り方を検討



・少子化に伴い、ドッジボール、野球で遊ぶ子どもの減少。
 ・H5のJリーグ設立に伴い、野球からサッカーを始める子どもの増加も要因。

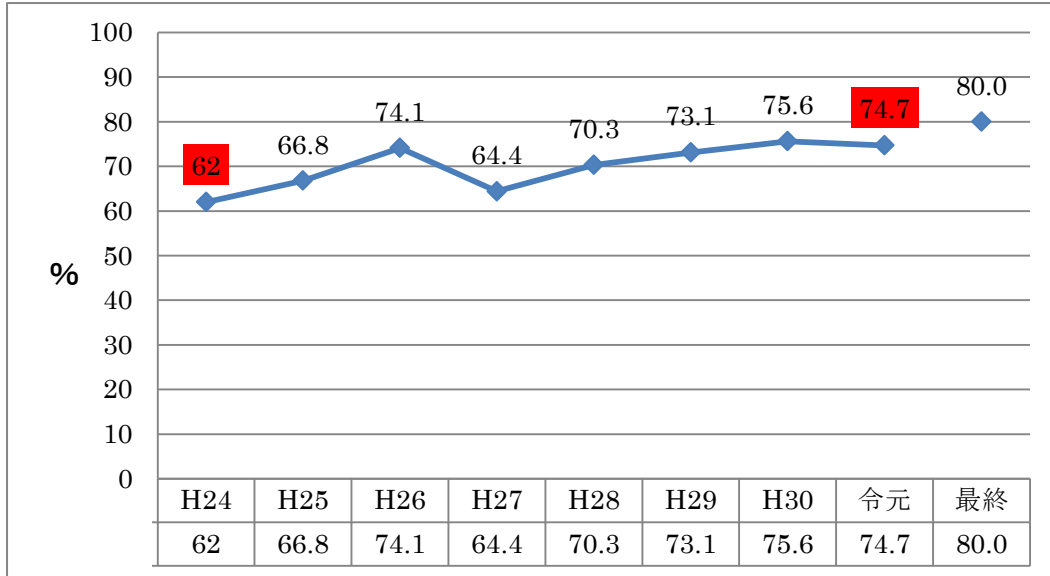


【学校における事故発生件数の減少】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 件数は、日本スポーツ振興センターへの申請数 ② 27,861件 → 19,292件 に減少 ※ 「組体操での事故防止に向けた指導上の留意点」(通知)【平成 28 年3月】 ※ こども医療費助成(無料化)の拡充【H28.7月】 12市町→34市町	① 通達等で事故防止啓発 ④ 学校における体育活動中(含む運動部活動)の事故防止について(依頼) ④ 水泳等の事故防止について(通達) ④ 熱中症事故の防止について(依頼)等 ④ 「組体操での事故防止に向けた指導上の留意点」(通知)【平成 28 年3月】	① 事故発生件数減少に向けて、今後引き続き注意喚起していく。

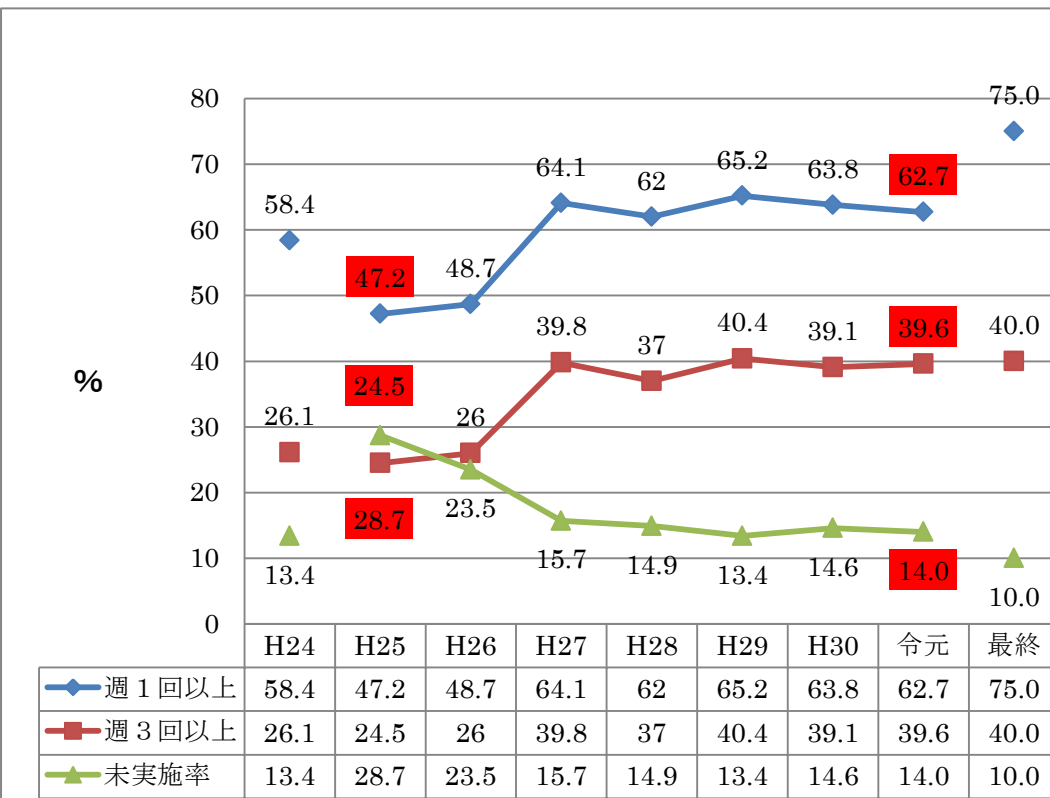
【親子で行うスポーツプログラムを実施するクラブの増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ☞:事業名】	【今後の展望 ○:課題】
① 62.0%→74.7% に増加。 ※ 平成27年の減少は、阪神地区(尼崎市 42 クラブ)と、丹波地区(丹波市:24 クラブ)が実施出来なかったため。	① 親子で行うスポーツ大会やスポーツフェスティバル等の開催の支援 ☞ 「スポーツ立県ひょうご」創造プロジェクト事業【H18~】	① 更なる増加に向けて、プログラムの開拓など検討

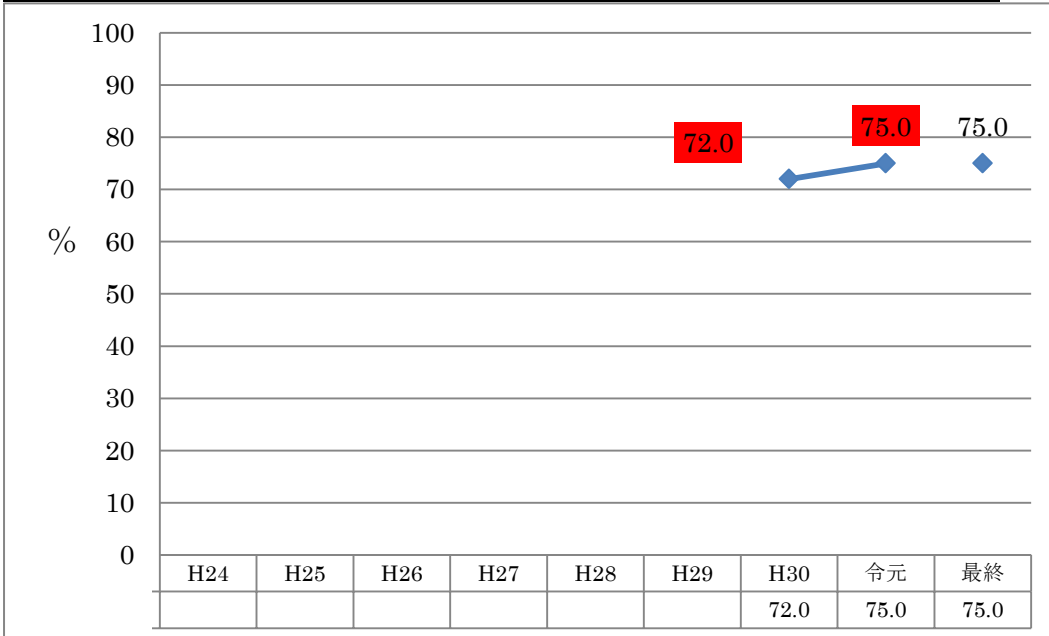
[重点目標2] 成人のスポーツ実施者の増加

【年間を通じた成人のスポーツ実施率の増加】



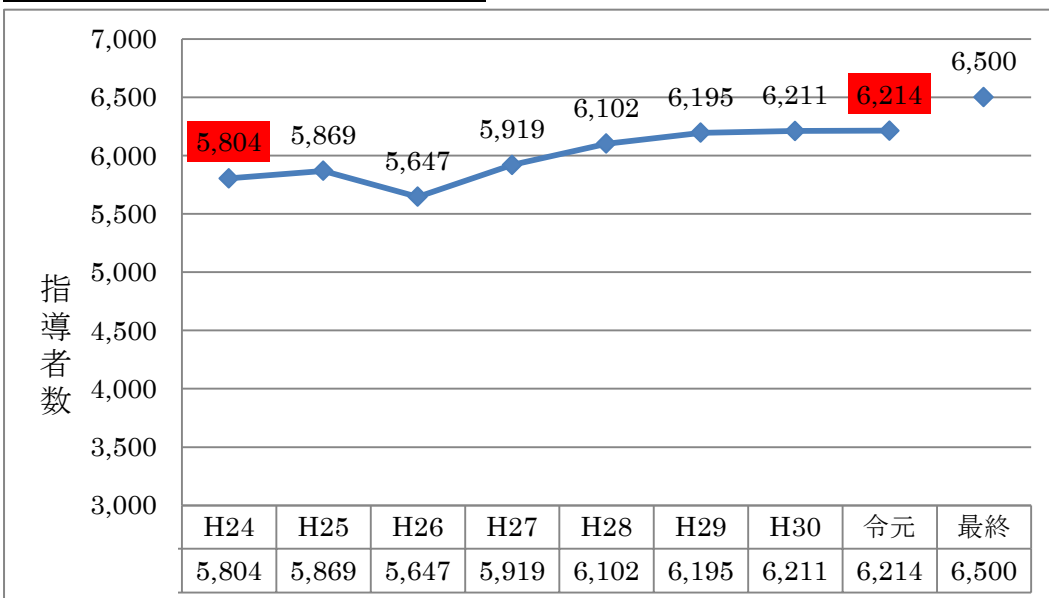
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ☞:事業名】	【今後の展望 ○:課題】
① 週1回以上: 47.2%(※)→62.7% 週3回以上: 24.5%(※)→40.0% と増加。 (未実施率についても 28.7%(※)→14.0% と減少) ② 平成27年度の「兵庫のゆたかさ指標」調査の設問に「通勤のウォーキング・犬の散歩・軽い体操・掃除も含む」が追加されたことも要因と考えられる。 ※ 実施率 ~H24: 県民スポーツ意識調査 H25~: 兵庫のゆたかさ指標	① 誰もが気軽にスポーツに参加出来る環境整備を図る ☞ 関西マスターズスポーツフェスティバルの開催【H26~】 ☞ ワールドマスターズゲームズ 2021 関西参加促進事業 他【H30~】	① ゴールデン・スポーツイヤーズのレガシーの検討 ○ 県民のスポーツへの関心が高まる大会・イベントの招致 ○ ワールドマスターズゲームズ 2021 関西で高まる「するスポーツ」への関心の継続・発展方策の検討 ※ 新たな生涯スポーツ振興に向けたあり方を検討

【成人が参加できる種目を複数有する「SC21」クラブ数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① (H30 から新規に設定) 72%→75% に増加	① SC21 ひょうごを核とした地域スポーツの推進 ④ SC21 ひょうご全県スポーツサミット【H18~】 ④ スポーツ立県ひょうご創出プロジェクト【H18~】	① 運動・スポーツに参画しやすい環境整備 〇 新たに個人種目の設置も検討 〇 初心者を対象とした入門スポーツ教室の実施 ② 地域スポーツの今後の在り方を検討 ※ 新たな生涯スポーツ振興に向けたあり方を検討
<p>【参考】 スポーツの実施状況等に関する世論調査から1年間に行った運動・スポーツの種目(順位) ウォーキング(62.4%)、階段昇降(16.3%)、トレーニング(14.6%)、体操(14.2%)、ランニング・マラソン(13.9%)、自転車・サイクリング(12.5%)、エアロビクス・ヨガ(7.7%)、ゴルフ:コース(7.1%)、ゴルフ:練習場(6.2%)、ボウリング(5.7%)、水泳(5.5%)、登山(4.4%)、釣り(4.3%)、テニス・ソフトテニス(3.8%)、卓球(3.6%)、パドミントン(3.5%)、キャッチボール(3.0%)、スキー(3.0%)</p>		

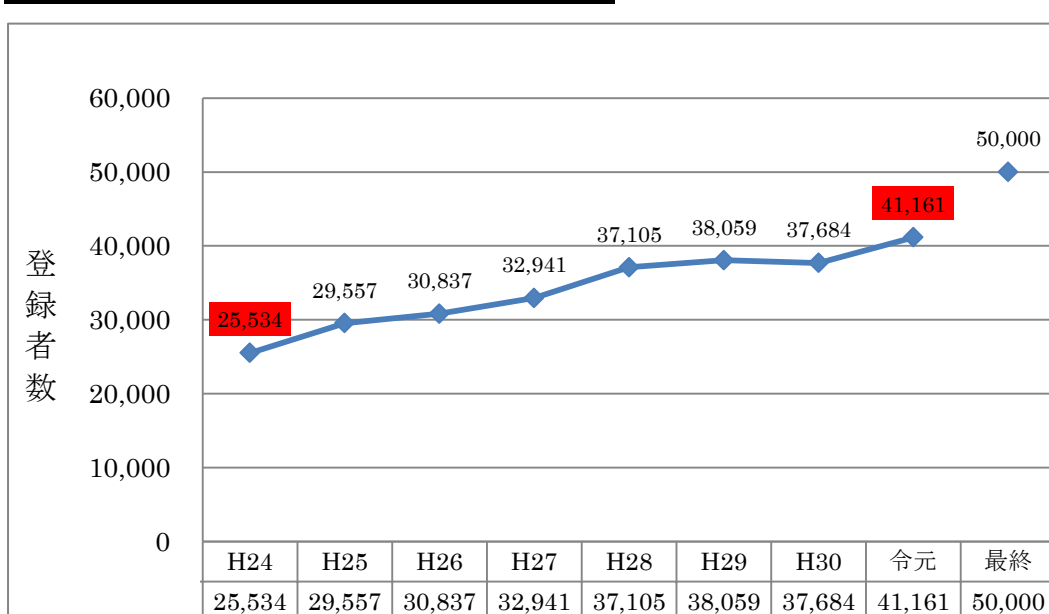
【生涯スポーツ指導者数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 5,804人→6,214人 に増加 ② H26年の減少は、資格更新制度(現日本スポーツ協会)が徹底されず、有資格者が義務研修(年2回)を受講せず、資格を失効する者があった。	① (公財)県体育協会と連携し、地域スポーツを担うスポーツ指導者の養成 ④ スポーツリーダー養成講習会 ④ 指導者養成講習会	① 引き続き、県体育協会と連携をしながら更なる増加を推進 ② 更新制度の周知徹底

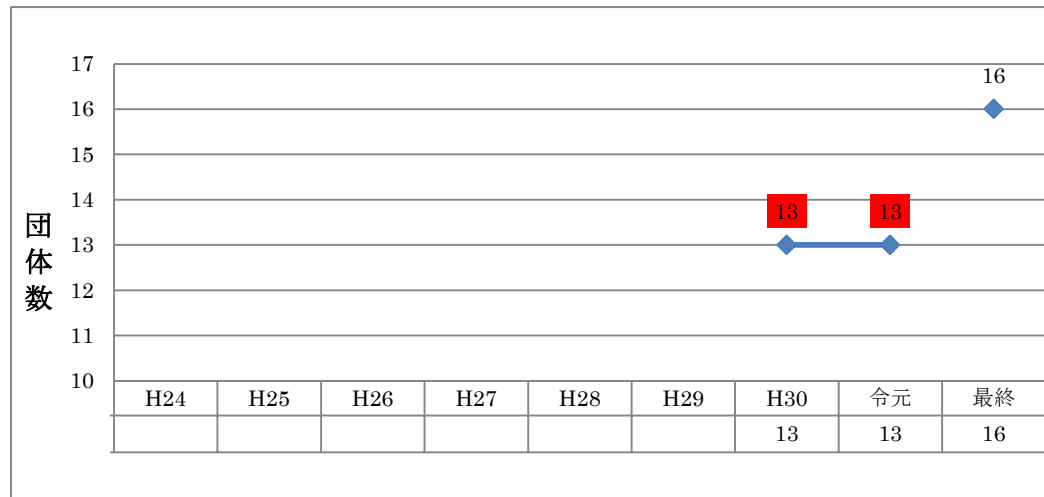
※ 生涯スポーツ指導者：地域スポーツクラブやスポーツ少年団、部活動のスタッフ・コーチ・監督

【スポーツボランティア登録者数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 25,534人→41,161人 に増加	① 「ささえるスポーツ」への参加を促進し、スポーツの魅力を発信するなどスポーツ参画人口の拡大を図る ④ 神戸マラソン大会のボランティア活動 他	① 増加に向け、神戸マラソン実行委員会事務局等関係団体と連携をしながら推進

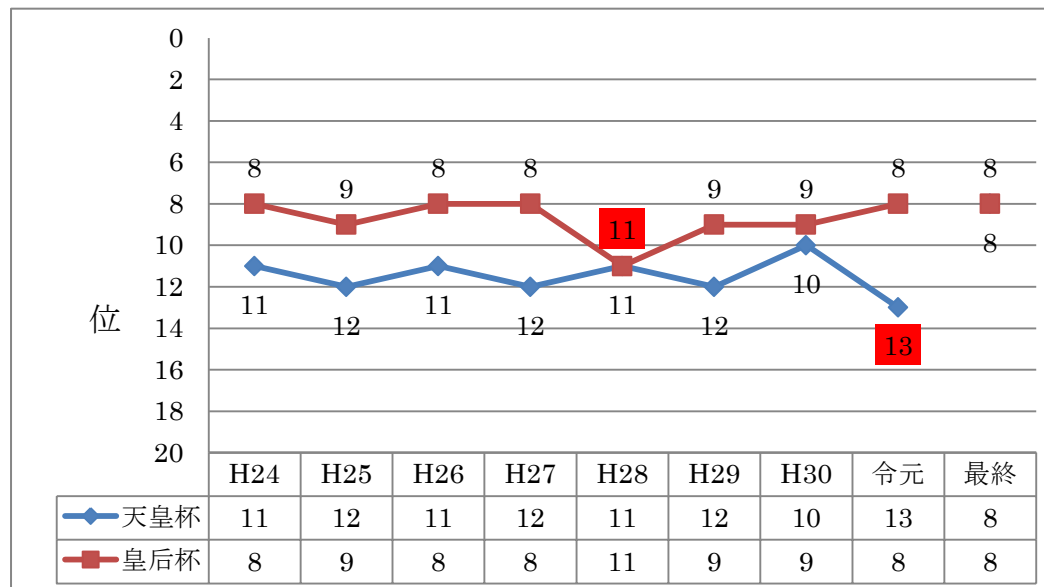
【ひょうご女性スポーツの会加盟団体数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① (H30 から新規に設定) 13 団体→13 団体 ※ R2 に1 団体増加	① ひょうご女性スポーツの会への補助【H30～】	① 女性スポーツの推進 〇 女性が参加しやすい競技別大会の参加 〇 県体協と連携し加盟団体の増加 ※ 入会の総人数についても指標に加えることも検討

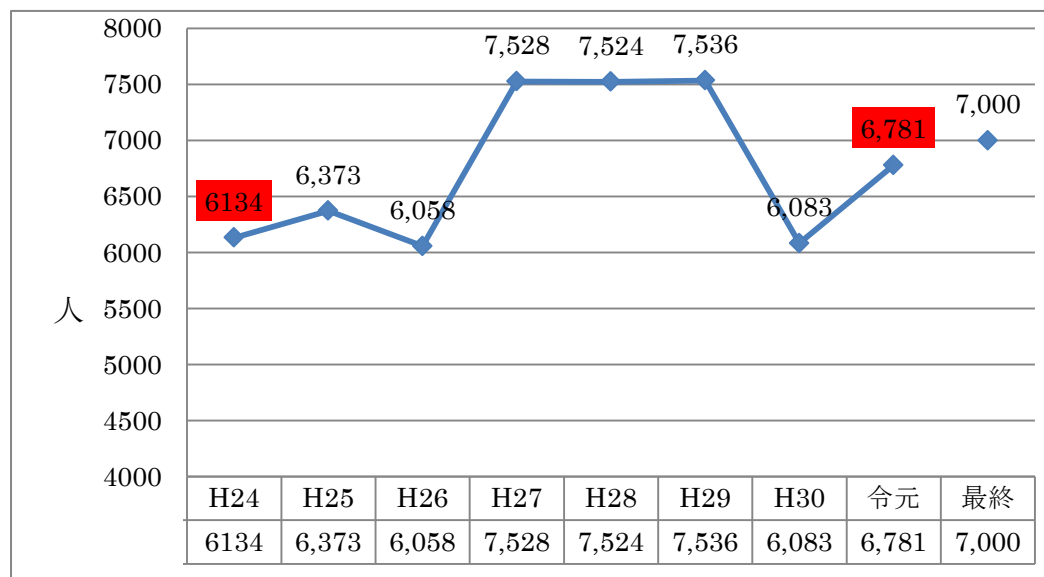
[重点目標3] 競技カレレベルの向上

【国民体育大会天皇杯・皇后杯8位内入賞の継続】



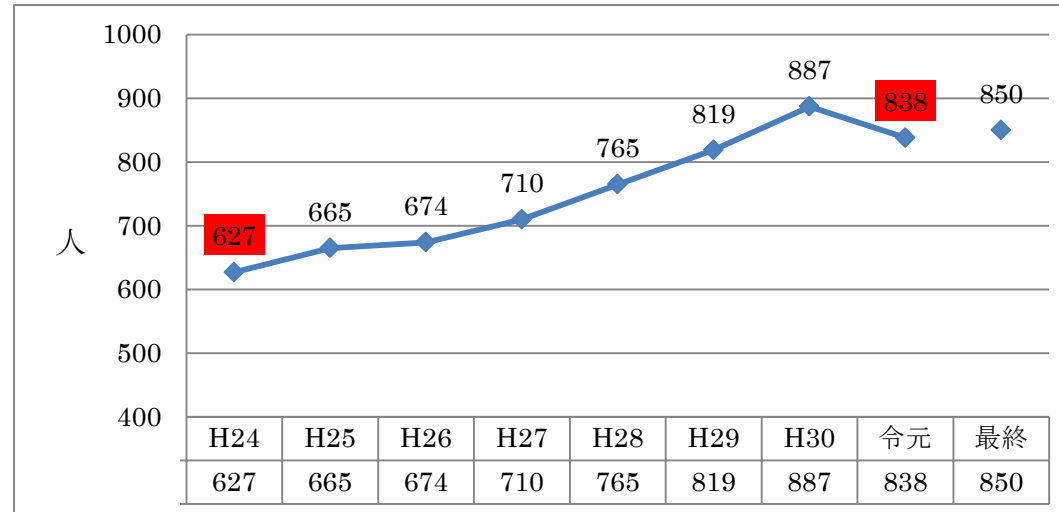
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 天皇杯・皇后杯: ほぼ横ばい (皇后杯: 8位以内入賞圏内で推移) ※ H28 年の皇后杯 11 位は、自転車・ボクシング競技の女子選手が不在のため。 ※ 令和元年度の天皇杯 13 位は、有望競技が近畿ブロック大会で敗退したため。(ラグビー少年男子・成年女子、サッカー少年男子、ハンドボール少年男子、ソフトボール少年女子)	① 天皇杯、皇后杯8位以内を目指した取り組み ④ 世界にはばたけひょうごプロジェクト【H26～】 ・ 団体競技強化プロジェクト【H30～】 ・ 強化運動部・チーム指定【H14～】 ・ 医・科学サポート事業【H26～】等	① 成年種別の成績向上 〇 今年から始めた「ふるさと選手活用促進プロジェクト」を有効活用。 〇 高得点が期待できるチームに支援の拡充「団体競技強化プロジェクト」

【ジュニアスポーツ教室等参加者数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 6,134 人→6,781 人 に増加 ※ H27 年が増えたのは、実施競技団体が増えたため。(ウエイトリフティング・新規リトライ・プロジェクト事業) ③ H30 年が増えたのは台風の影響により、施設の予約が取れず、実施回数が減り、延べ人数が大幅に減少した。 (ホッケー: 80回→20回) (ボート: 40回→2回)	① 才能ある選手発掘・育成し、本県手づくり選手 ④ タレント発掘事業【H21～】 ④ ジュニアスポーツ教室【H10～】 ④ スーパージュニア育成塾【H19～】	① 各競技団体と協力し、ジュニアスポーツ教室の実施回数を増やし新規の参加者を開拓

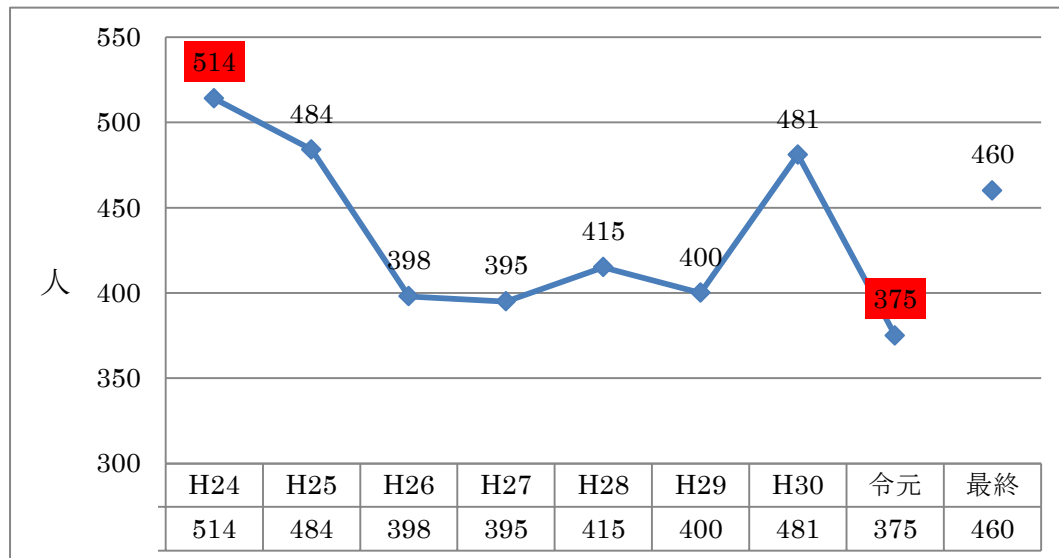
【競技スポーツ指導者数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 627人→838人 へと増加 ※ R元年の減少は、公認スポーツ指導者資格取得制度(日本スポーツ協会)が変更され、レポートを課すなど取得の要件が厳しくなり、新規取得者数が減少	① 競技スポーツ指導者数の増加に向けた取り組みを推進 ④ コーチ養成講習会派遣事業【H19～】 ④ 中央競技団体等開催研修会派遣事業【H24～】	① 資格更新率の向上 〇 有資格の活用場の検討 〇 更新費用の支援の援助

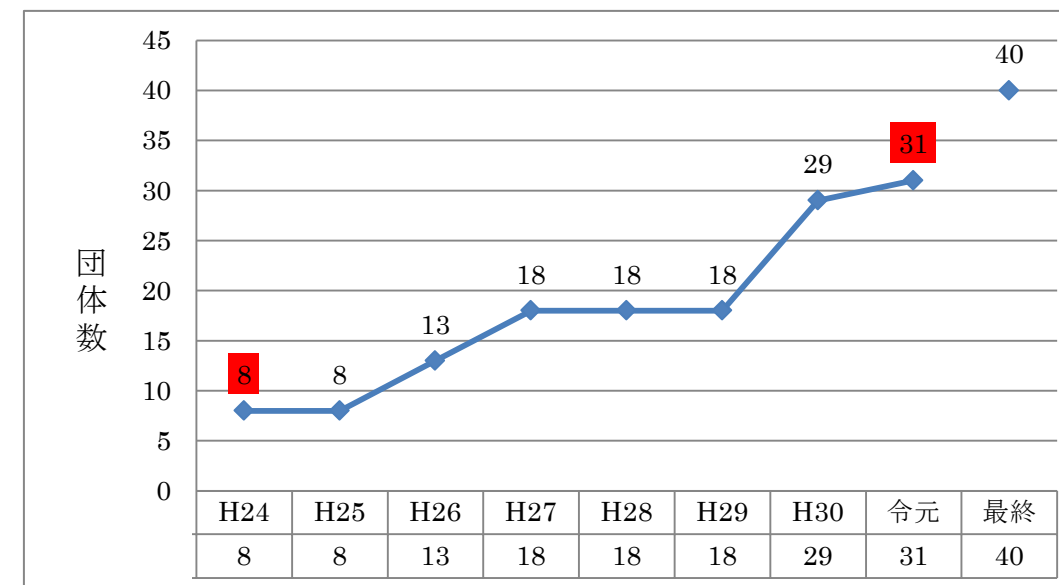
※競技スポーツ指導者：全国大会・国際大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチや監督

【国内外で活躍する本県選手数の維持】



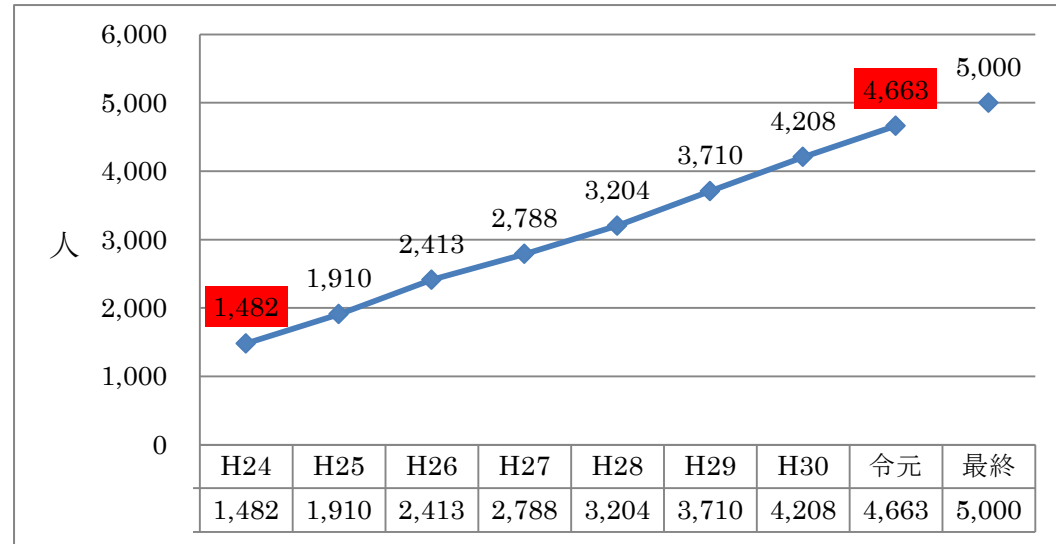
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 514人→375人 に減少 ※ R元年の減少は、全国中学・高校総体において、団体種目の成績が不振だったため。(中学軟式野球、高校男子バレー、神戸高専バレー・ラグビー等) また、オリンピック出場に向けトップアスリートが出場する大会等を限定したことによる。 【国内大会2位以内、国際大会8位以内】	① 国内外で活躍する本県選手の支援体制 ④ 未来のスーパーアスリート支援事業【H26～】 ④ 医・科学サポート事業【H26～】 ④ 強化選手指定【H14～】 ④ リトライ・スポーツ・プロジェクト【H26～】	① 国内外で活躍する本県選手数の更なる増加の推進 〇 全国大会で活躍が期待できる団体チーム等の支援拡充

【強化拠点を持つ競技団体の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 8団体→31団体 へと増加	① 一貫指導を行うことが可能な地域における拠点の整備 ④ 拠点化推進事業(新規開拓)【H26～】	① 新規アリーナ等、スポーツ施設設備の検討

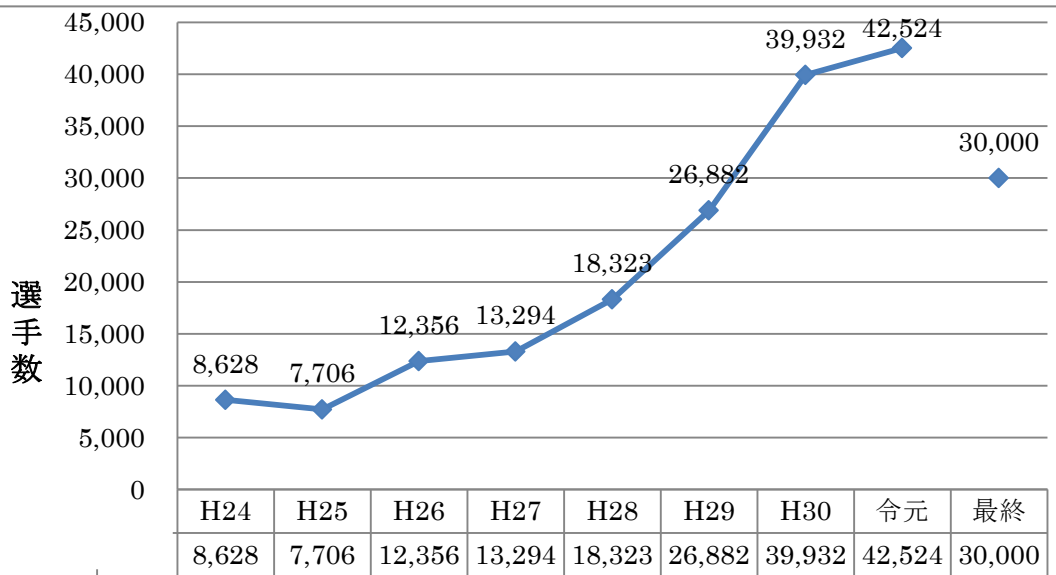
【アンチ・ドーピング研修会への参加者数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 1,482人→4,663人に増加(累計人数) ※ 直近5年2,250人(1年平均450人増)	① アンチ・ドーピング研修会 ④ プロジェクト1会議(競技団体役員対象)【H19~】 ④ 国体選手・指導者対象の研修会 ④ 未来のスーパーアスリート指定研修会(トップ選手対象)【H28~】	① 引き続き県体育協会と連携し実施。

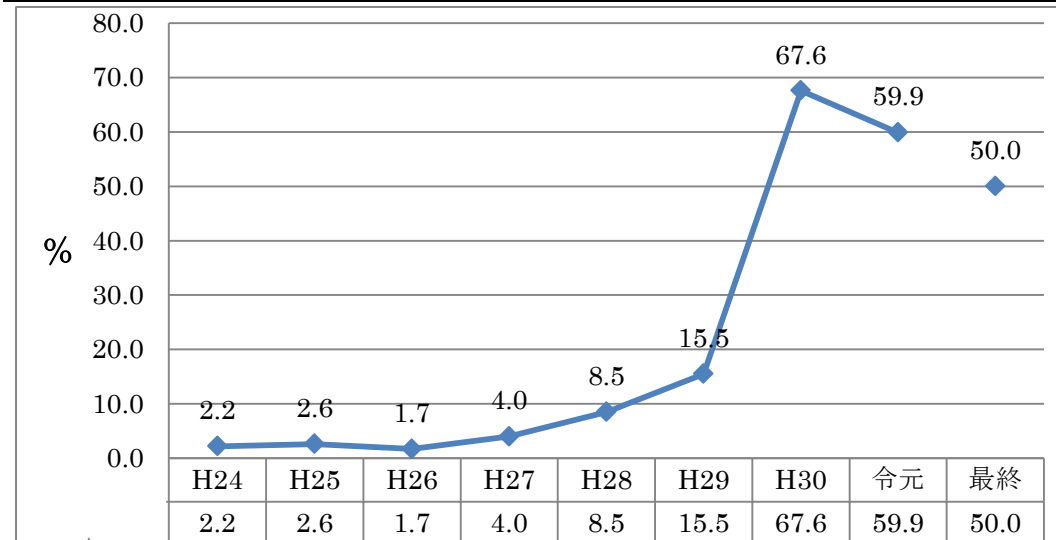
【重点目標4】 障害のある人のスポーツ参加者の増加

【全県域を対象としたスポーツ大会の参加選手数の増加】



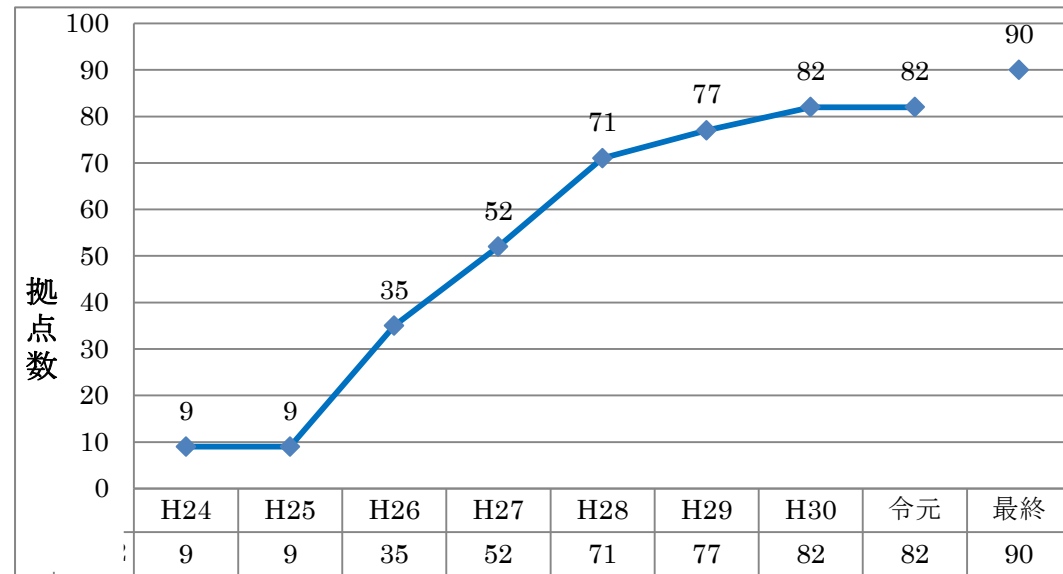
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 2021年開催の東京パラリンピックの影響で、近年、県内のスポーツ大会が増加していることもあり、右肩上がりに増加 ② 平成30年度及び令和元年度は、最終目標である3万人を上回った。	③ スポーツ大会の開催 ④ 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催 ④ 全国車いすマラソン大会の開催 ④ 県立障害者スポーツ交流館等での各種スポーツ大会の開催	① スポーツ大会の参加選手数の維持 〇 東京パラリンピックにより高まったスポーツへの関心の維持 〇 練習施設、大会開催施設の提供

【障害者が気軽に参加出来るスポーツに取り組んでいるSC21ひょうごの増加】



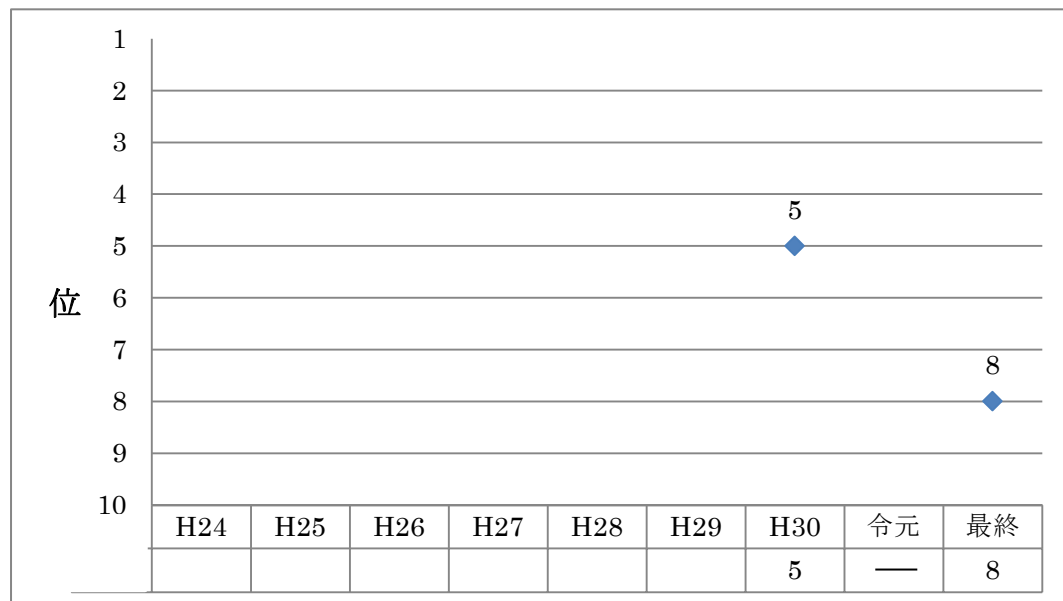
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 増加傾向 ② R元年度は、最終目標である50%を上回ったものの、平成30年度より減少	① SC21ひょうごへの障害者スポーツの普及 ④ SC21ひょうご「全県スポーツサミット」での障害者スポーツの紹介	① 障害者スポーツのさらなる普及 〇 障害者スポーツを知っている・やったことがあるレベルから、やり方がわかる・みんなのできるレベルまで向上させる。

【障害者スポーツ推進拠点の増加】



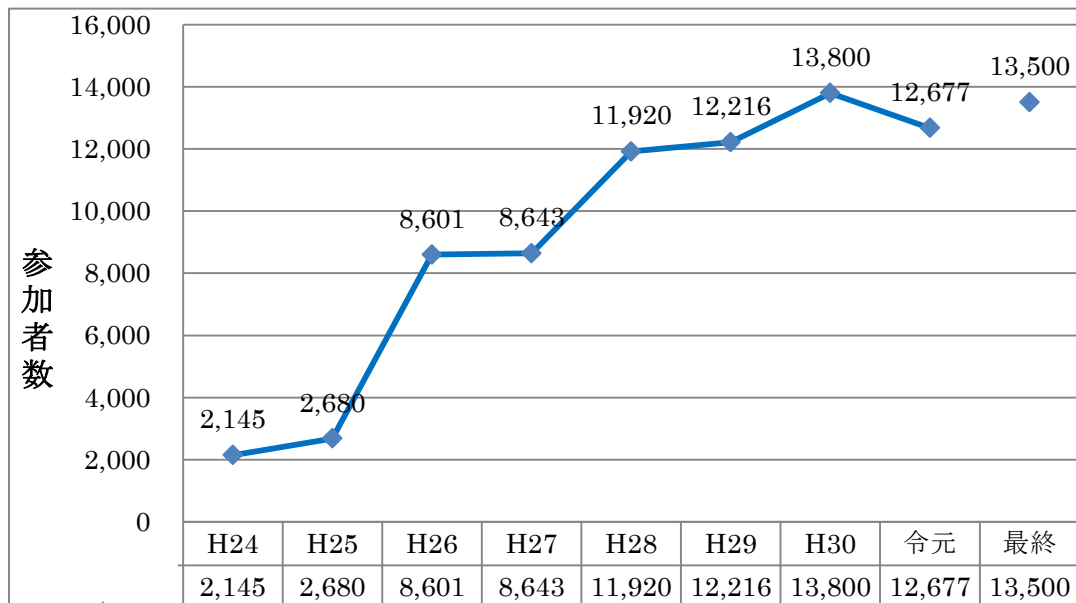
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 順調に増加しているが、頭打ちの傾向	① 障害者がスポーツをできる施設の確保 ④ 県立特別支援学校の体育施設の開放 ④ 障害者スポーツ応援協定の締結による企業や大学等の体育施設の借用 ④ 体育施設等のバリアフリー化促進事業補助金 ④ ひょうご障害者総合トレーニングセンター(仮称)整備事業	① 障害者が気軽にスポーツを楽しめる環境の整備 〇 推進拠点は一定数確保されたが、利用希望日に利用できないことが多いため、ひょうご障害者総合トレーニングセンター(仮称)を早期に整備

【全国障害者スポーツ大会都道府県別メダル獲得数8位以内の継続】



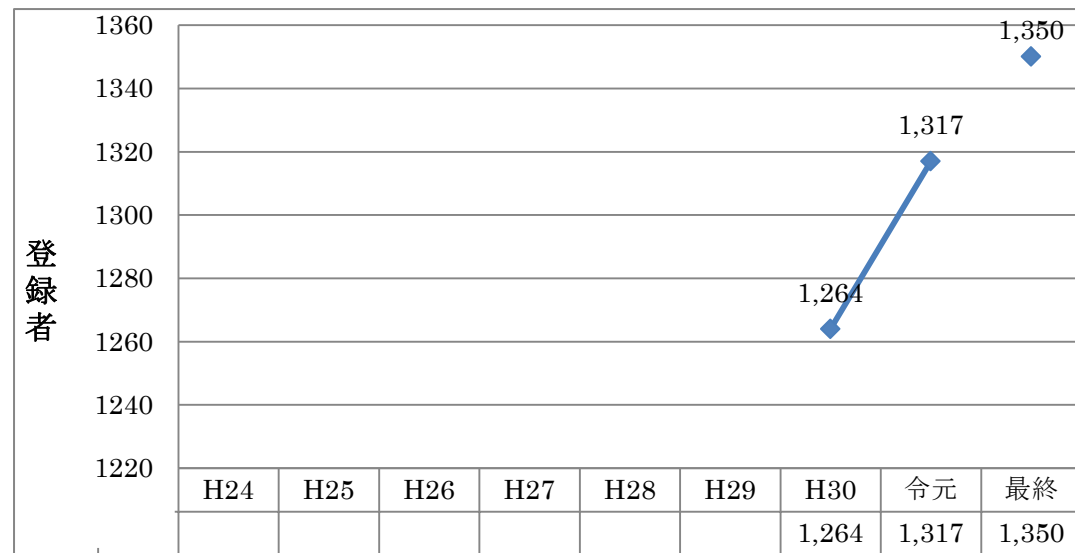
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① (H30 から新規に設定)H30 年度は5位(目標達成) ② R元年度は、台風で大会が中止のため実績なし	① 大会出場選手の競技力の強化 ④ 合同練習会(陸上、水泳、卓球、フライングディスク)の開催 ④ 練習会への助成	① 年間を通じての技術指導の継続 〇 平成 29 年度から実施のアスリート向け練習会(アスリートマルチサポート事業)の継続

【障害者スポーツサポーターへの参加者数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 増加傾向 ② R元年度は、新型コロナウイルスの影響で中止となった大会があり、前年度と比べ減少 ※ スポーツ大会の運営ボランティア等を計上。	① スポーツ大会の運営を支えるサポーターの確保 ④ 障害者スポーツ応援協定の締結による大学生等のボランティア参加 ④ 兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会の開催	① 継続的・長期的なサポーターの確保 〇 大学等との連携の継続

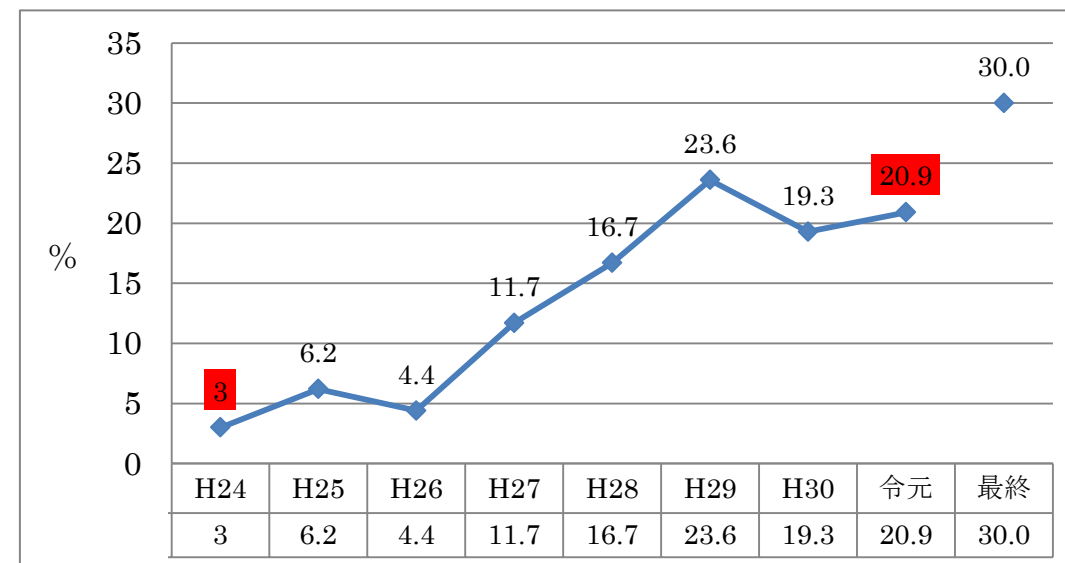
【日本障がい者スポーツ協会公認指導者登録数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 目標設定初年度の平成30年度から増加	① 指導者の養成 ④ 兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会(※)の開催 ※ 受講証明書を添えて日本障がい者スポーツ協会に申請すれば初級指導員が認定される。	① 指導者養成の継続 〇 令和元年度で第41回目となる兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会の継続

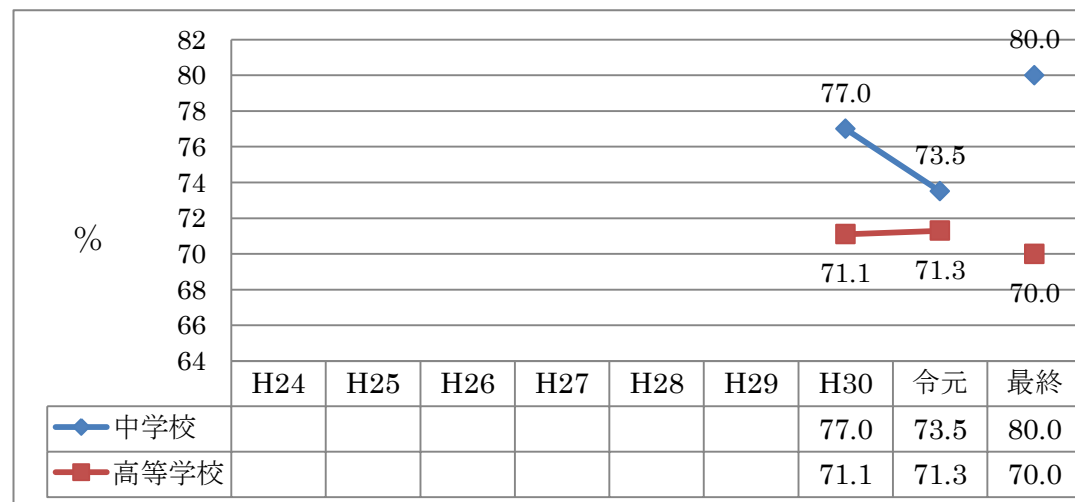
【重点目標5】 手軽に参加できるスポーツ環境の整備

【大学や企業と連携したスポーツイベント等の開催に取り組むSC21ひょうごの増加】



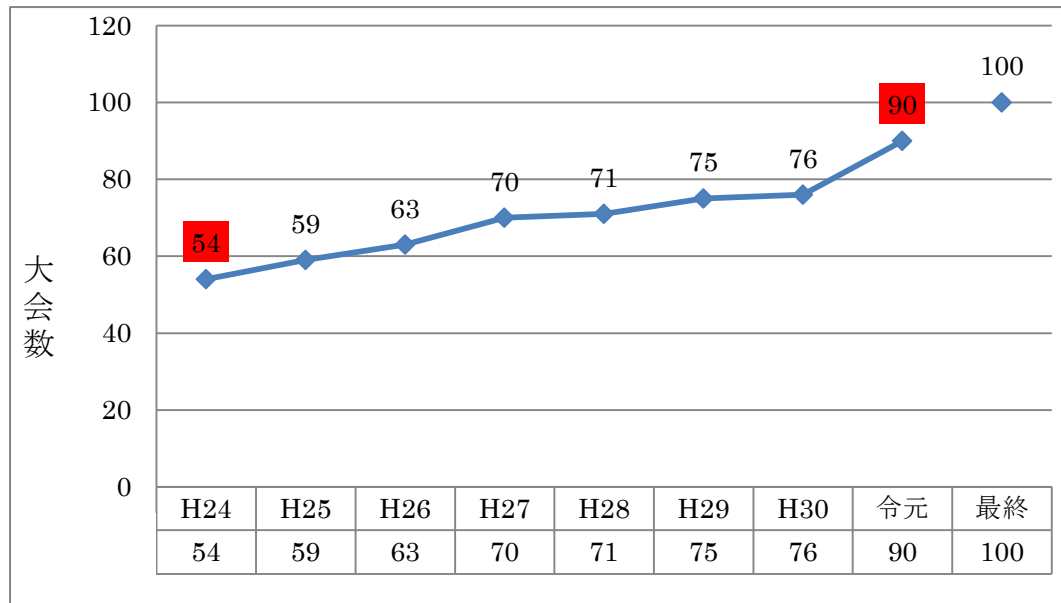
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① 3%→20.9%へと増加	① 企業・大学と「SC21」の連携強化する取り組み ④ ワールドマスターズゲームズ2021関西参加促進事業【H30～】 ・ 企業・大学に所属する社会人とSC21による混合チーム設立支援 ④ 「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト【H18～】 ・ 大学や企業と連携したスポーツイベント等の開催	① 「兵庫体育・スポーツ科学学会」に積極的な協力依頼。 〇 大学の施設開放や指導者・学生等をスポーツクラブへの派遣など ※ スポーツクラブ21ひょうごも含めた新たな生涯スポーツ振興に向けたあり方を検討

【体育施設の開放に取り組む公立学校の増加】



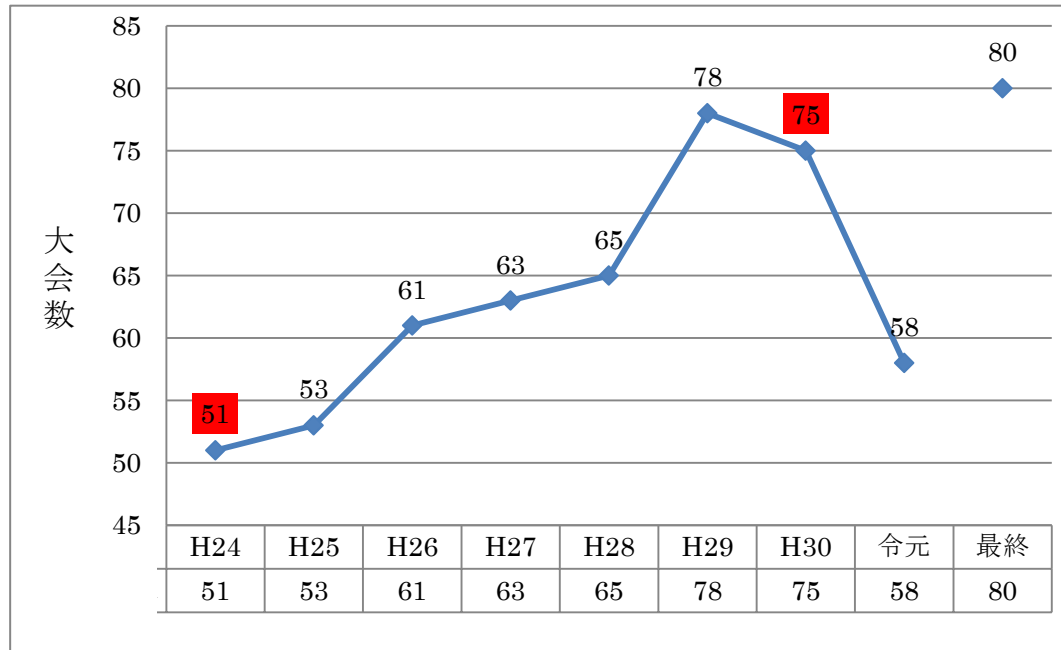
【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 〇:課題】
① (H30から新規に設定)中学校は昨年から3%減少。 ② 高校は、昨年から0.2%増加 ※ 中学校は、開放実績がないため減少	① 手軽に参加できるスポーツ環境の整備 ④ 県立学校体育施設開放事業(H9～)	① 「県立学校体育施設開放事業」手続きの簡素化も検討

【気軽に参加できる生涯スポーツ大会数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 ○:課題】
① 54大会→90大会に増加	① 気軽に参加できる生涯スポーツ大会の開催 ④ 関西シニアマスターズ大会の開催【H29～】 ④ ひょうご女性スポーツの会の活動支援【H30～】	① ワールドマスターズゲームズ 2021 関西のレガシー大会の検討 ※ 参加人数も指標に加えるか検討も必要

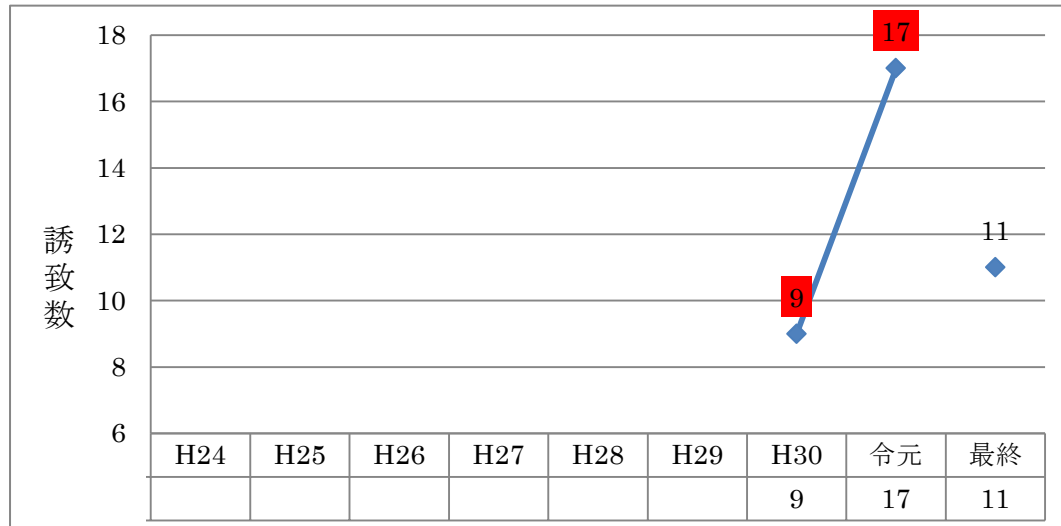
【国内外トップレベルスポーツ大会の開催数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 ○:課題】
① H30まで順調に増加(51大会→75大会) ※ 令和元年の減少は、新型コロナウイルス感染拡大防止と雪不足により大会が中止(11競技)	① 国内トップレベルスポーツ大会の誘致 ④ 「はばたきスポーツ基金」活用事業【H19～】	① 国内トップレベルスポーツ大会の誘致を継続して促進

※ 国内外トップレベルスポーツ大会：全国規模の大会

【オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致数の増加】



【数値目標の進捗】	【取り組み状況 ④:事業名】	【今後の展望 ○:課題】
① 9団体→17団体に増加	② オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致 ④ 東京オリンピック・パラリンピック応援事業【H28～】	① 新型コロナウイルス感染症対策を万全に実施し、対象国との調整を図り予定どおり実施。

1 次期兵庫県スポーツ推進計画策定スケジュール

年 月	内 容	備 考
R 2 . 9	第 1 回兵庫県スポーツ推進審議会	
R 2 . 10	委員の選定	
R 2 . 11 ～ R 3 . 2	各委員と調整 ・ 県民スポーツ意識調査の調査方法検討 ・ 県民スポーツ意識調査の調査項目及び内容の検討 ・ 県民スポーツ意識調査の調査用紙原案作成	メール、ZOOM 等利用し調整
R 3 . 3	第 2 回兵庫県スポーツ推進審議会 県民スポーツ意識調査の調査項目及び内容について	



R 3 . 4	県民スポーツ意識調査の実施（送付・調査・回収）	
---------	--------------------------------	--



R 3 . 5 ~ 7	県民スポーツ意識調査（集計・分析） 第 1 回検証専門部会の開催 ・ 県民スポーツ意識調査の結果検証及び今後の分析方針 第 2 回検証専門部会の開催 ・ 県民スポーツ意識調査結果分析及び報告書内容検討	※7月兵庫県ス ポーツ推進審議 会委員改選
R 3 . 7	報告書作成	
R 3 . 7 ~ 9	次期兵庫県スポーツ推進計画原案作成 （国の基本計画を参酌） 第 1 回兵庫県スポーツ推進審議会 ・ 県民意識調査の結果を踏まえた今後の計画、作成に係 る方向性について	
R 3 . 9 ~ 11 月	第 3 回各専門部会の開催 第 4 回各専門部会の開催 ・ 次期兵庫県スポーツ推進計画原案の内容検討	
12 月	パブリックコメントの実施	
12 月下旬	第 5 回各専門部会の開催 ・ 次期兵庫県スポーツ推進計画案作成 第 1 回兵庫県スポーツ推進審議会 ・ 次期兵庫県スポーツ推進計画案の報告	
1 月上旬	定例教育委員会・政策会議	
1 月下旬	政策会議	
2 月下旬	県議会議決	

「第 2 期 兵庫県スポーツ推進計画 [仮称]」の策定に向けた取組の概要 (案)

【組織】

1 兵庫県スポーツ推進審議会
 スポーツ振興審議会内に策定委員会及び生涯、競技、障害者スポーツ部会を設置

2 兵庫県スポーツ推進計画策定委員会

1 実施内容 第 2 期兵庫県スポーツ推進基本計画の素案の検討
 2 構成 委員長 (1 名) :
 委員 (3 名) :

※ 部会長及び「県民スポーツ意識調査」実施委員会委員を兼ねる
 行政 (3 名) : スポーツ振興課長、体育保健課長
 ユニバーサル推進課長
 オブザーバー : (公財) 兵庫県体育協会専務理事 (競技力担当)
 (公財) 兵庫県障害者スポーツ協会常務理事

生涯スポーツ部会
 《構成》
 部会長 :
 委員 : 若干名

競技スポーツ部会
 《構成》
 部会長 :
 委員 : 若干名
 ※ (公財) 兵庫県体育協会
 と連携

障害者スポーツ部会
 《構成》
 部会長 :
 委員 : 若干名

3 「県民スポーツ意識調査」実施委員会

1 実施内容 : 令和 3 年度実施「県民スポーツ意識調査」の内容の検討及び分析
 2 委員 :

※ 以上、兵庫県スポーツ推進計画策定委員会各部会長
 スポーツ振興課長、体育保健課長、ユニバーサル推進課長

【スケジュール】

- R2. 9 第 1 回兵庫県スポーツ推進審議会
- 10 策定委員会委員指名
 「県民スポーツ意識調査」実施委員会
- 11~ } 検討
 ・調査方法
 ・項目及び内容
 ・調査用紙
- R3. 3 第 2 回兵庫県スポーツ推進審議会
- 4~ 「県民スポーツ意識調査」実施委員会
 ・県民意識調査実施
- 6 「県民スポーツ意識調査」実施委員会
 ・県民意識調査集計及び分析
- 7 「県民スポーツ意識調査」実施委員会
 ・報告書作成
- 第 1 回兵庫県スポーツ推進審議会
 ・第 2 期兵庫県スポーツ推進計画について (諮問)
- 8 第 1 回策定委員会及び各部会
 ・概要説明及び部会にて検討
- 9 第 2 回策定委員会及び各部会
 ・第 1 回策定委員会のまとめ及び分科会
- 10 第 3 回策定委員会及び各部会
 ・第 2 回策定委員会のまとめ及び分科会
- 11 第 4 回策定委員会
 ・第 3 回まとめ (答申案)
 第 2 回兵庫県スポーツ推進審議会
 ・第 2 期兵庫県スポーツ推進計画について (答申)
- 12 パブリックコメントの実施
- R4. 1~ 定例教育委員会 (上程)
 政策会議
- 2~ 県議会上程及び議決